D-callⅢ管理ソフト

取扱説明書

（第1版）

正しく、お使いいただくために

本説明書は、D-callⅢ管理ソフトを正しくお使いいただくために重要な情報が記載されています。
D-callⅢ管理ソフトをお使いになる前に、本説明書を熟読して下さい。
また、本製品をご使用になる間は、本説明書を大切に保管して下さい。

使用上のご注意

＜ご注意＞
本製品を保管する際には、直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、湿気、ホコリの多い場所には置かないで下さい。
本製品として提供されるマニュアル、装置本体及び内蔵ソフトウェア、添付ソフトウェアのご使用は、お客様の責任において行っていただきます。
本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、製造元会社及び代理店などでは一切責任を負いかねます。
本製品にて提供される内蔵ソフトウェア、添付ソフトウェア及び本製品として製造元会社より提供されるアップデート用内蔵ソフトウェア、添付ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法及び改変や分解については一切許可しません。

本書に記載されている会社名、製造名、方式名は、各社の商標または登録商標です。

本取扱説明書内のマーク

本取扱説明書では、各説明に以下の表現を用います。

・ 設定や操作等において、知っておくと便利なワンポイントがあるとき、次の表現を用います。

OnePoint !

・ 設定や操作等において、留意すべき点があるとき、次の表現を用います。

Check !

注意

本物品は、外国為替及び外国貿易管理法が定める規定対象貨物に該当いたします。
本物品を日本国外に持ち出す場合には、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取り下さい。

お願い

本書を無断で他に転載しないようお願い致します。
本書の内容は、予告なく変更されることがあります。

目　次

1. はじめに 4
2. 基本接続構成 5
3. D-callⅢ管理ソフトの動作環境 6
4. D-callⅢ管理ソフトのインストール 7
5. D-callⅢ管理ソフトのアンインストール 9
6. 初期設定 10
6.1. 起動方法 10
6.2. D-callⅢの追加方法 11
6.2.1. はじめての D-callⅢ追加 11
6.2.2. 2回目以降の D-callⅢ追加 14
6.2.3. グループ機能を使った D-callⅢ監視 16
6.2.4. D-callⅢの階層・グループ変更(行の移動) 19
6.2.5. D-callⅢ・グループの一括追加 21
6.2.6. D-callⅢ・グループの変更 24
6.2.7. D-callⅢ・グループの削除 24
6.3. 設定値の入力 24
7. データのダウンロード 25
8. 画面構成 27
8.1. 主な機能の紹介 28
8.2. データウィンドウの見方 29
8.3. 表示データ切替ボックスの使い方 31
8.4. 表示期間切替ボックスの使い方 31
8.5. メニューバーの紹介 32
8.5.1. ファイル(F) 32
8.5.2. 表示(V) 33
8.5.3. グラフ(G) 33
8.5.4. ツール(T) 36
8.5.5. 設定確認(K) 37
8.5.6. 設定(C) 40
8.5.7. ヘルプ(H) 43
8.6. ツールバーアイコンの紹介 44
8.7. 電力/電力量タブ画面の紹介 45
8.7.1. 月別電力使用量 45
8.7.2. 月別積算電力量 45
8.7.3. 月別日平均電力使用量 46
8.7.4. 月別稼働日平均電力使用量 46
8.7.5. 前年同月比 46
8.7.6. 日別電力使用量 47
8.7.7. 時間別電力使用量 47
8.7.8. 月別時間帯電力使用量 47
8.7.9. 日別時間帯電力使用量 48
8.7.10. 瞬時電力 48
8.7.11. 月別最大デマンド電力 48
8.7.12. 月別目標値比率 49
8.8. CO2 換算タブ画面の紹介 50
8.8.1. 月別 CO2 概算 50
8.8.2. 日別 CO2 換算 50

8.8.3. 時間別 CO2 換算 51
8.8.4. CO2 換算前年同月比 51
8.9. 料金（概算）タブの紹介 52
8.9.1. 月別概算料金 52
8.9.2. 日別概算料金 53
8.9.3. 時間別概算料金 53
8.9.4. 月別時間帯概算料金 54
8.9.5. 日別時間帯概算料金 54
8.9.6. 概算料金前年同月比 55
9. ログファイル 56
10. ○○するには・・・ 目的別早見表 58
11. データのバックアップ 59
12. トラブルシューティング 60

1. はじめに

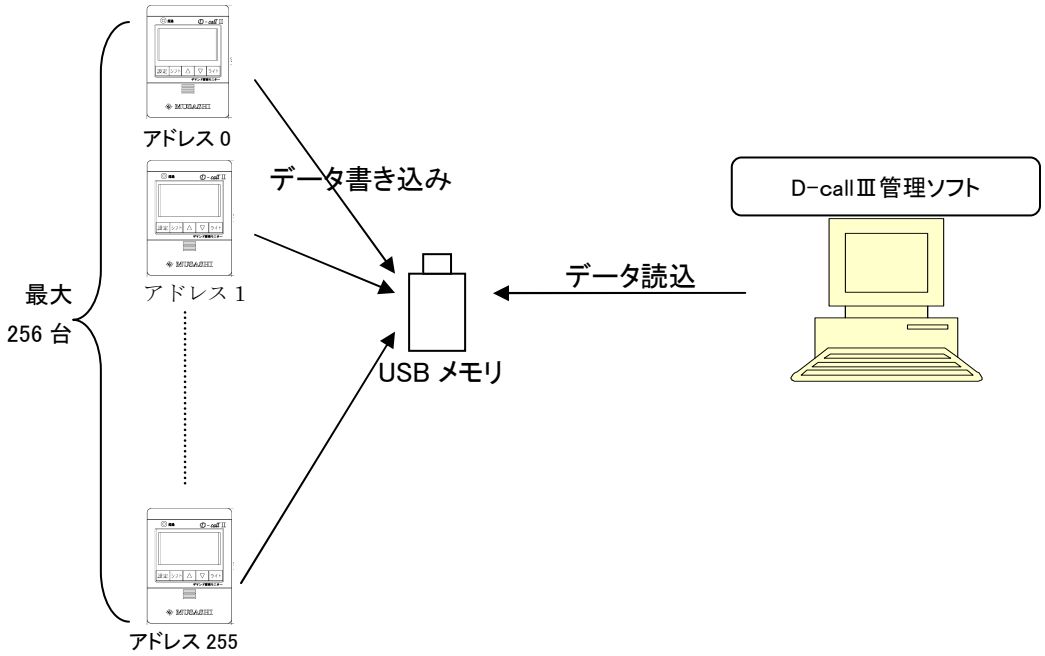
この度は、D-callⅢ管理ソフトをお買い上げいただき、ありがとうございます。
D-callⅢ管理ソフトは D-callⅢで計測した電力量データを収集し、表示、保存します。
電気料金（概算）、CO2 に換算した値を表示することもできます。
また、様々なデータ表示、そして簡単なグラフ表示機能があります。

対応 D-call

- D-callⅢ(EWM 1PU)

2. 基本接続構成

以下に D-callⅢ管理ソフトの基本接続図を示します。
D-callⅢの計測データを USB メモリに書き込み、そのデータを D-callⅢ管理ソフトで読み込みます。



3. D-callⅢ管理ソフトの動作環境

D-callⅢ管理ソフトの動作環境は以下のとおりです。

コンピュータ

- IBM PC/AT 互換機
- 1GHz Pentium 相当以上のプロセッサを搭載したコンピュータ
- 256MB 以上のメインメモリを推奨
- HDD 空き容量 150MB 以上
- XGA 1024x768 以上
- USB ポート(USB1.1 以上)
- ディスク装置 CD-ROM ドライブ
- DPI 設定 96DPI

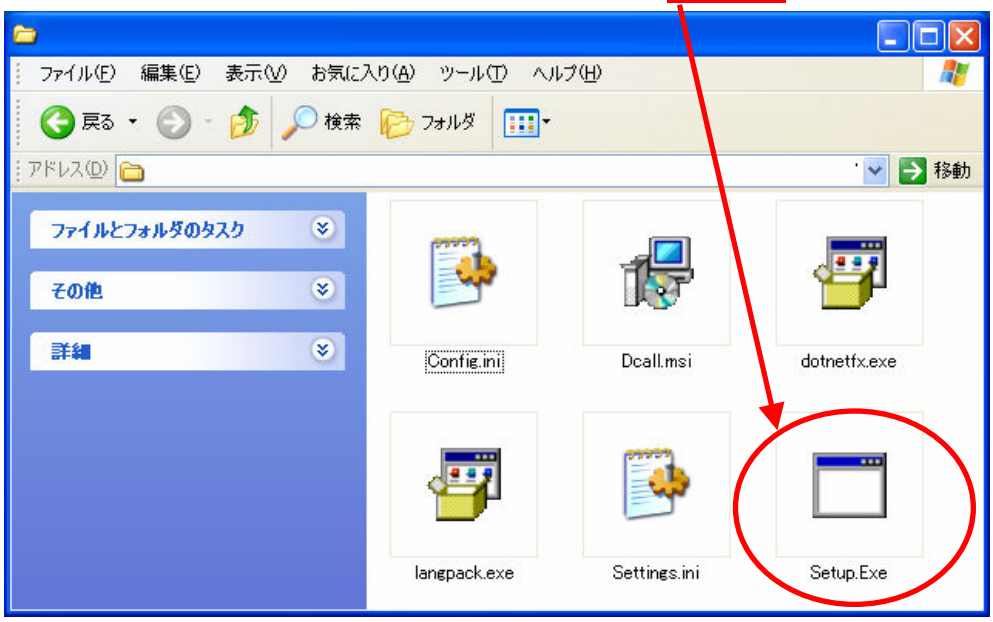
上記の動作環境は本ソフトが動作する最小のものです。

対応 OS

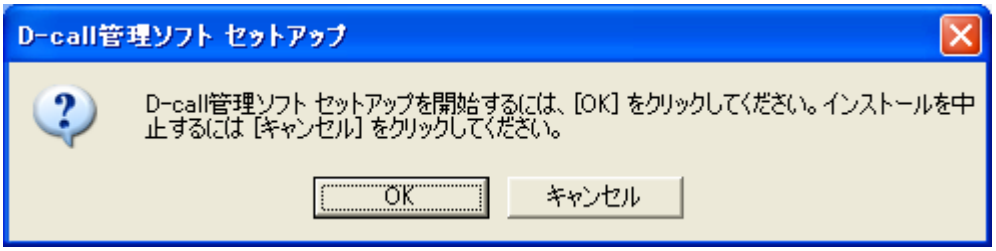
- Microsoft Windows XP Professional SP2
- Microsoft Windows XP Home Edition SP2
- Microsoft Windows Vista Business SP1

4. D-callⅢ管理ソフトのインストール

①D-callⅢ管理ソフトの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、setup.exe を実行します。



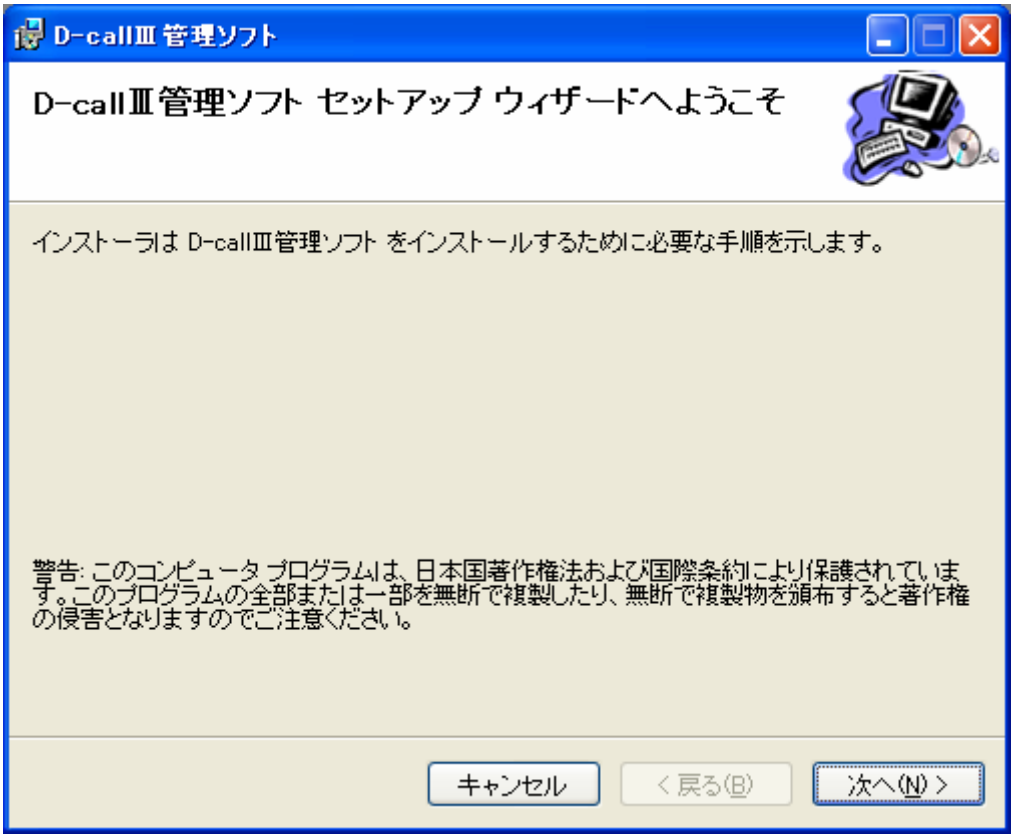
②次の画面が表示されたら、[OK]をクリックします。



③Microsoft .NET Framework 1.1 がインストールされていない場合、以下の画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックし、画面に表示されるセットアッププログラムの指示に従って Microsoft .NET Framework 1.1 をインストールします。
Microsoft .NET Framework 1.1 がインストールされている場合は⑤へ進んでください。

④Microsoft .NET Framework Language Pack をインストールします。「はい(Y)」をクリックし、画面に表示されるセットアッププログラムの指示に従って Microsoft .NET Framework Language Pack をインストールします。

⑤D-callⅢ管理ソフトセットアッププログラムの画面に表示される指示に従って、D-callⅢ管理ソフトをインストールします。



5. D-callⅢ管理ソフトのアンインストール

[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]を開きます。
“D-callⅢ管理ソフト”を選択し[削除]をクリックします。
D-callⅢ管理ソフトが自動的に削除されます。

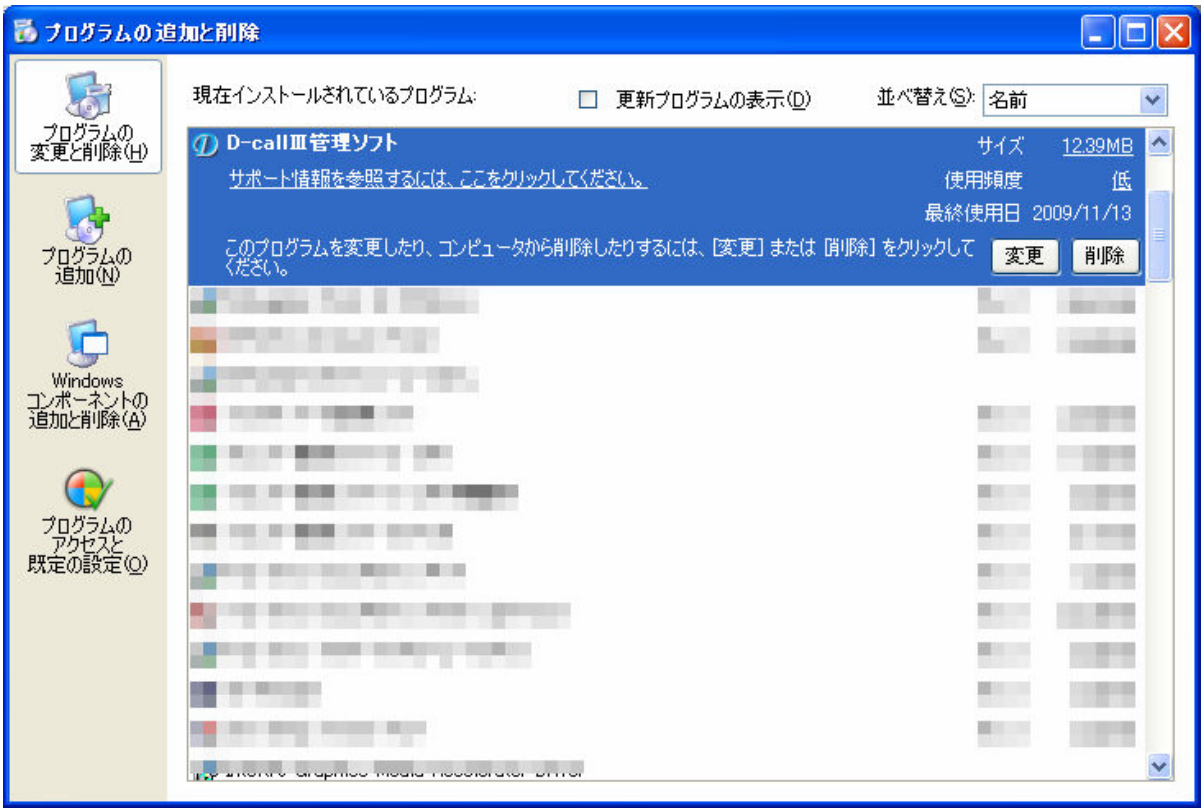


図 5-1 アンインストール画面

Check !

D-callⅢ管理ソフトは設定、データをファイルに保存しています。
これらは D-callⅢ管理ソフトをアンインストールしても削除されません。
D-callⅢ管理ソフトを完全に削除する場合は以下のフォルダを削除してください。

Windows XP の場合
C:¥Documents and Settings¥user¥Application Data¥MUSASHI¥D-callⅢ管理ソフト

Windows Vista の場合
C:¥Users¥user¥AppData¥Roming¥MUSASHI¥D-callⅢ管理ソフト

※user は PC にログインしているユーザー名です

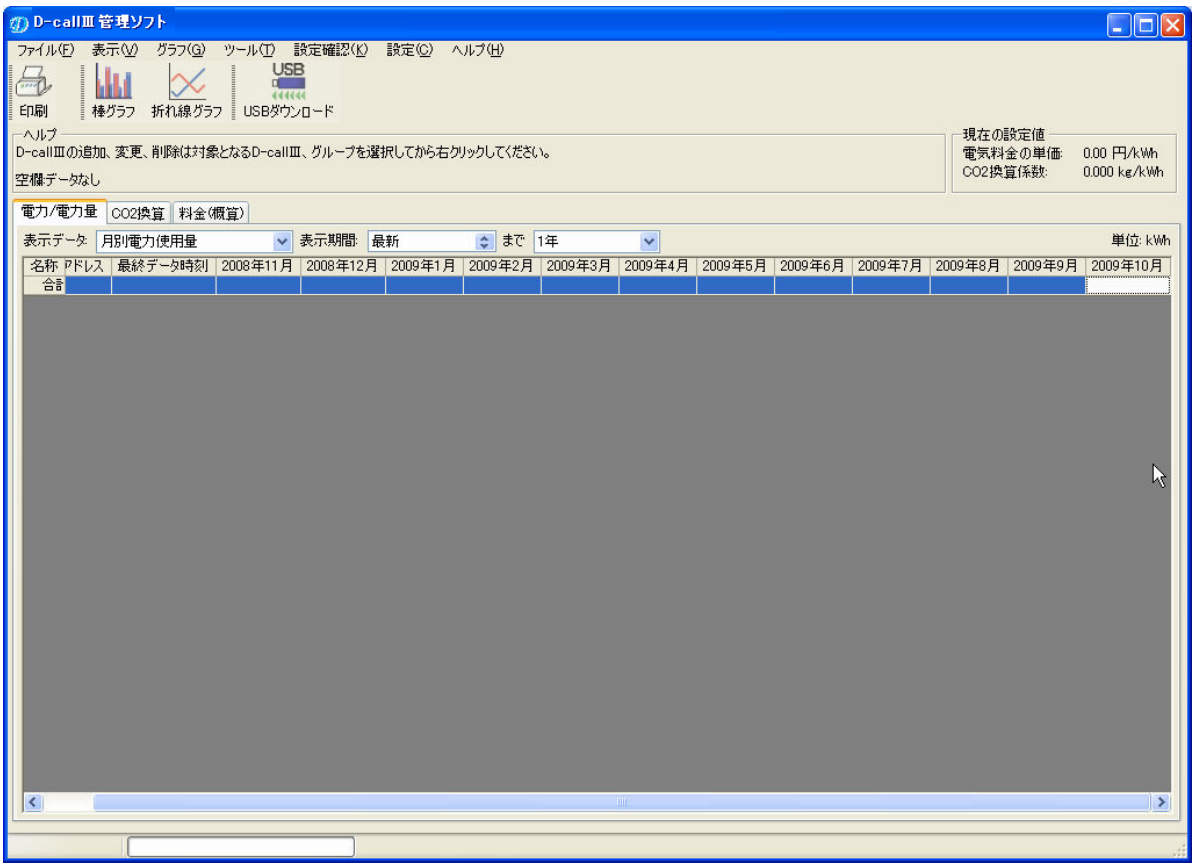
6. 初期設定

6.1. 起動方法

デスクトップ上のD-callⅢ管理ソフトアイコンをダブルクリック、またはスタートメニューのD-callⅢ管理ソフトをクリックすると、D-callⅢ管理ソフトが立ち上がります。

D-callⅢ管理ソフトを立ち上げると、最初に下画面が表示されます。
データを読み込むのに少々時間がかかりますので、そのままお待ちください。

データの読み込みが終わると、次の画面が表示されます。
この画面が、D-callⅢ管理ソフトの基本的な画面になります。（以降メイン画面と呼びます）

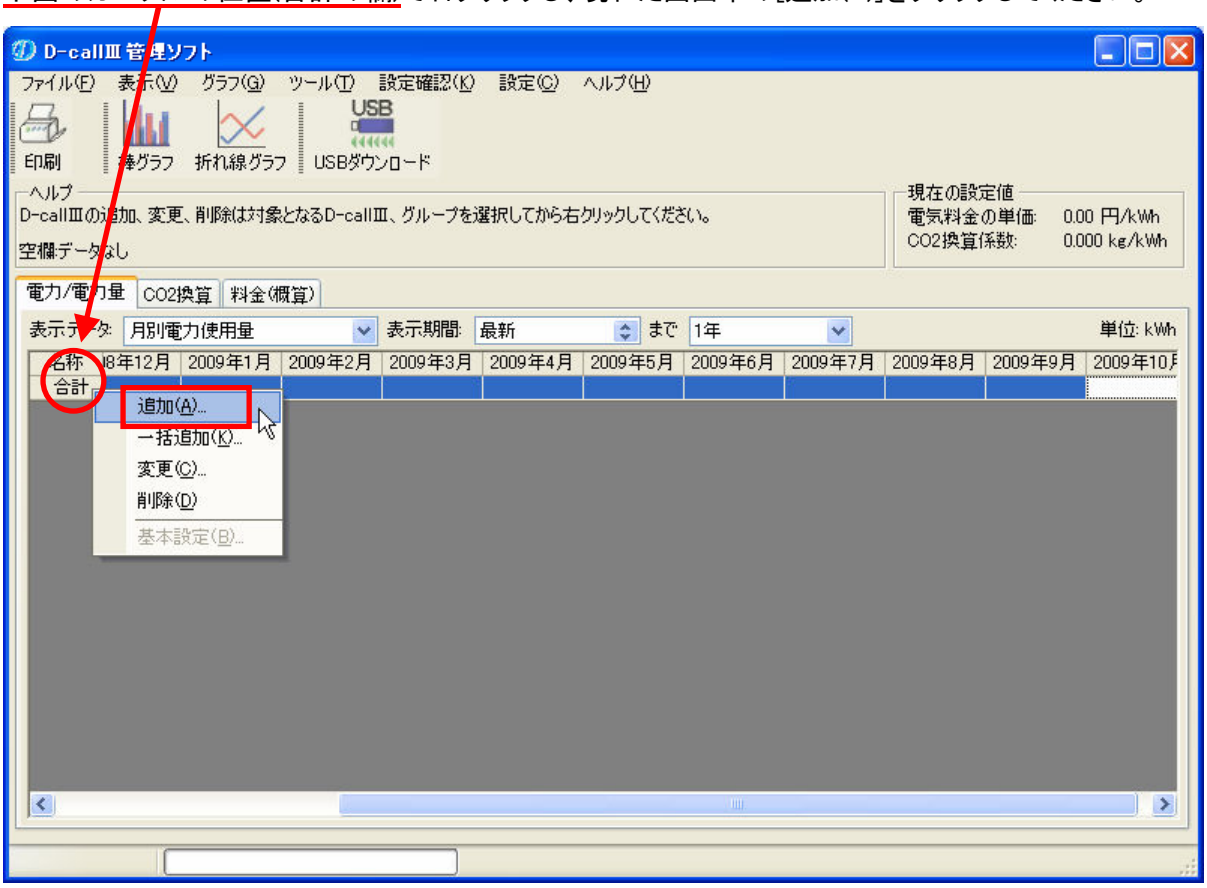


6.2. D-callⅢの追加方法

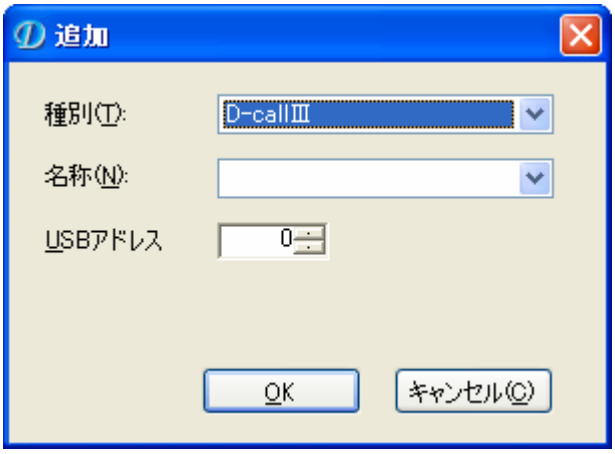
D-callⅢ管理ソフトではまず監視するD-callⅢを追加登録する必要があります。
はじめてD-callⅢを追加する方法と、2回目以降D-callⅢを追加する方法、グループ機能について紹介します。

6.2.1. はじめてのD-callⅢ追加

以下に示すのは、D-callⅢ管理ソフトにて初めてD-callⅢを追加する方法です。
下図を例に紹介します。
下図のカーソルの位置(合計の欄)で右クリックし、現れた画面中の[追加(A)]をクリックしてください。

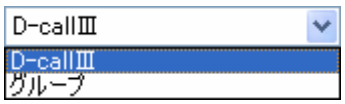


追加をクリックすると次の画面が開きます。



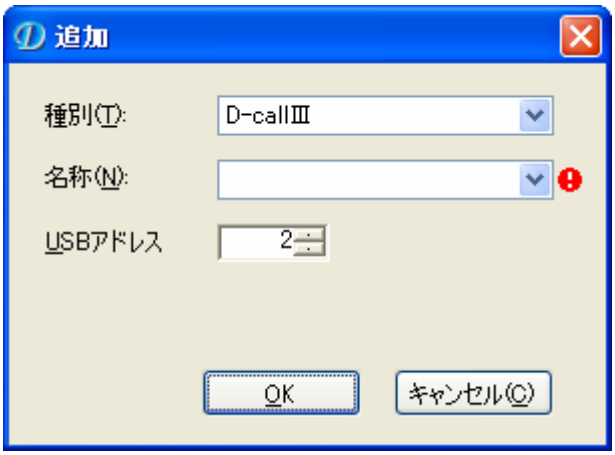
各項目を入力します。

・ **種別(T)**
D-callⅢ、グループのうちから選べます。
ここでは D-callⅢを選択ください。



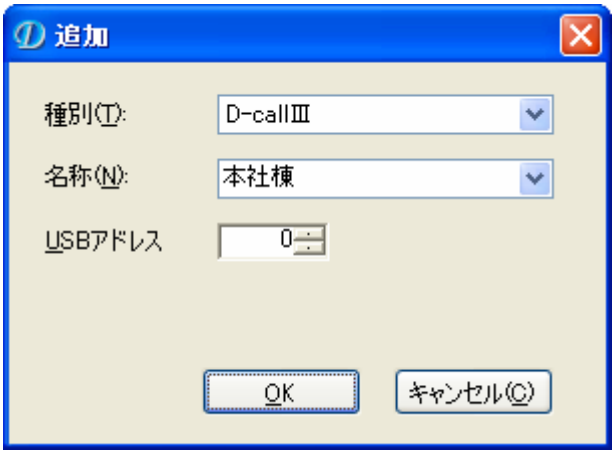
・ **名称(N)**
D-callⅢ管理ソフトで管理するために、接続している D-callⅢの名称を決めます。例えば設置している場所等を入力します。

・ **USB アドレス**
種別で[D-callⅢ]を選択したときのみ、設定が必要です。
接続している D-callⅢのアドレスをお調べの上、入力してください。
(有効なアドレスは 0～255 です)

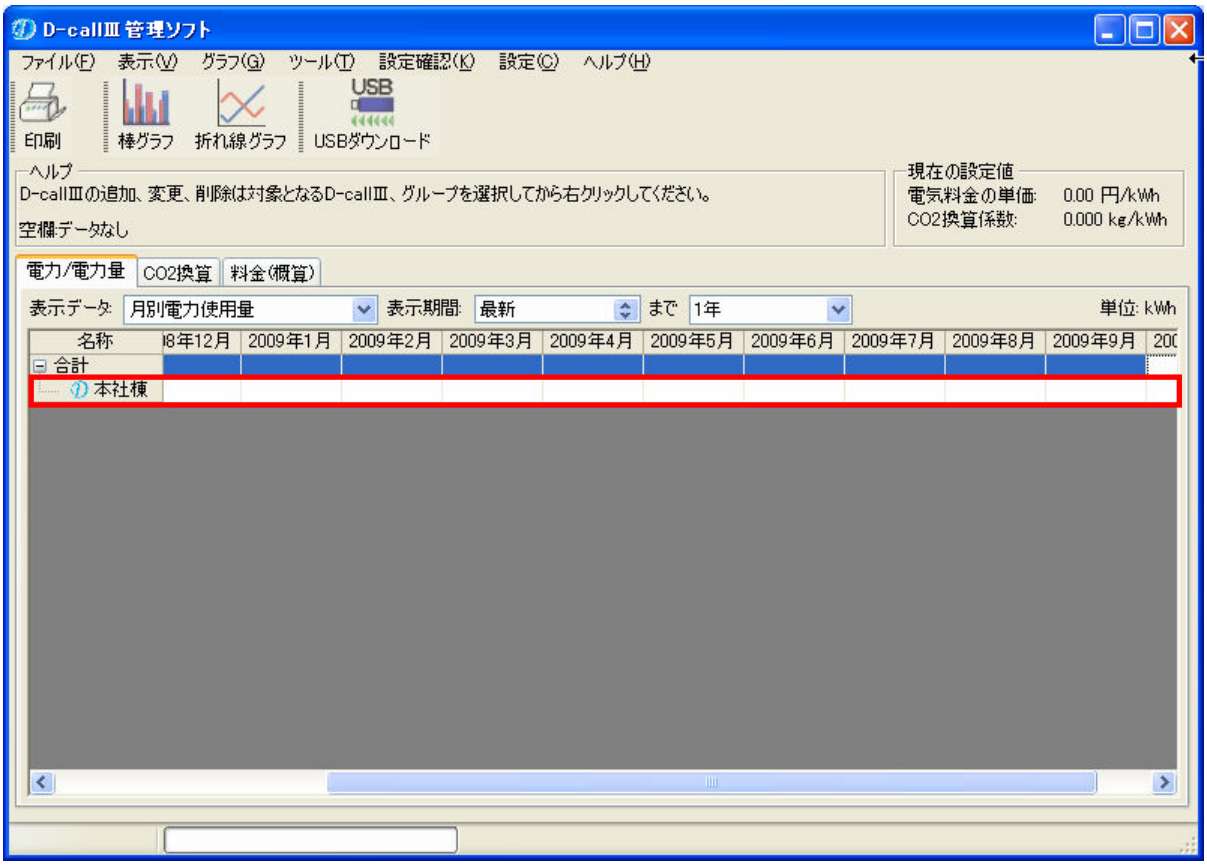


One Point！ 入力確認機能
誤った設定がされると、入力ミスのある項目の右にエラーマーク が表示されます。
(上図の場合、名称項目が未入力)
エラーマークにマウスカーソルを合わせると、エラー内容が表示されます。

例として、次のように入力します。



各項目の入力が終わり、[OK]をクリックすると下図のように、D-callⅢの行が追加されます。

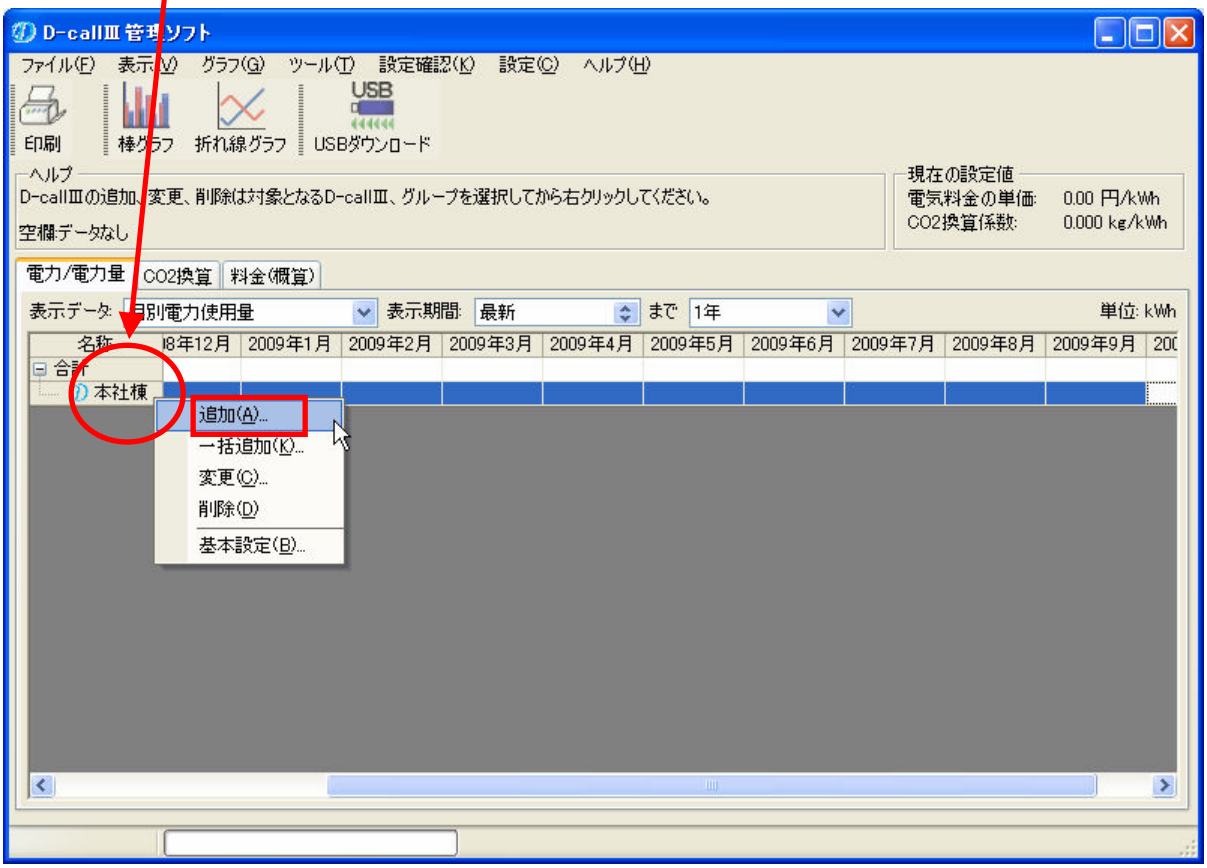


“本社棟”という名称の D-callⅢの行が追加されました。
データ欄は空白ですが、データをダウンロードすると、データを表示します。
以上にて、はじめての D-callⅢ追加設定は終わりです。

6.2.2. 2回目以降の D-callⅢ追加

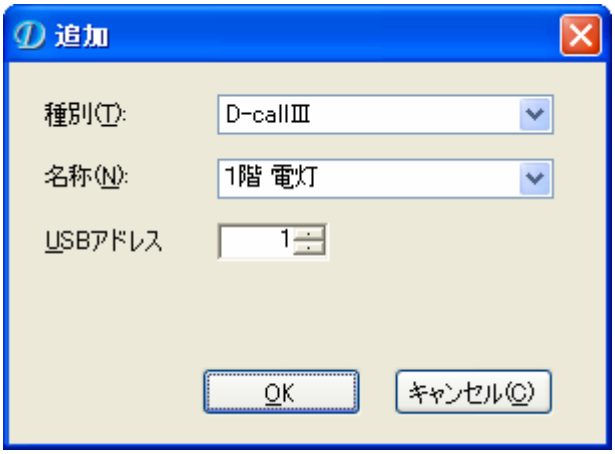
D-callⅢ管理ソフトには、複数台の D-callⅢを監視する時、それらを階層別に監視することが可能です。以下に示すのは、任意の階層に D-callⅢを追加する方法です。下図を例に紹介します。

“本社棟”の D-callⅢの行で右クリックし、現れた画面中から[追加(A)]をクリックしてください。（下図参照）

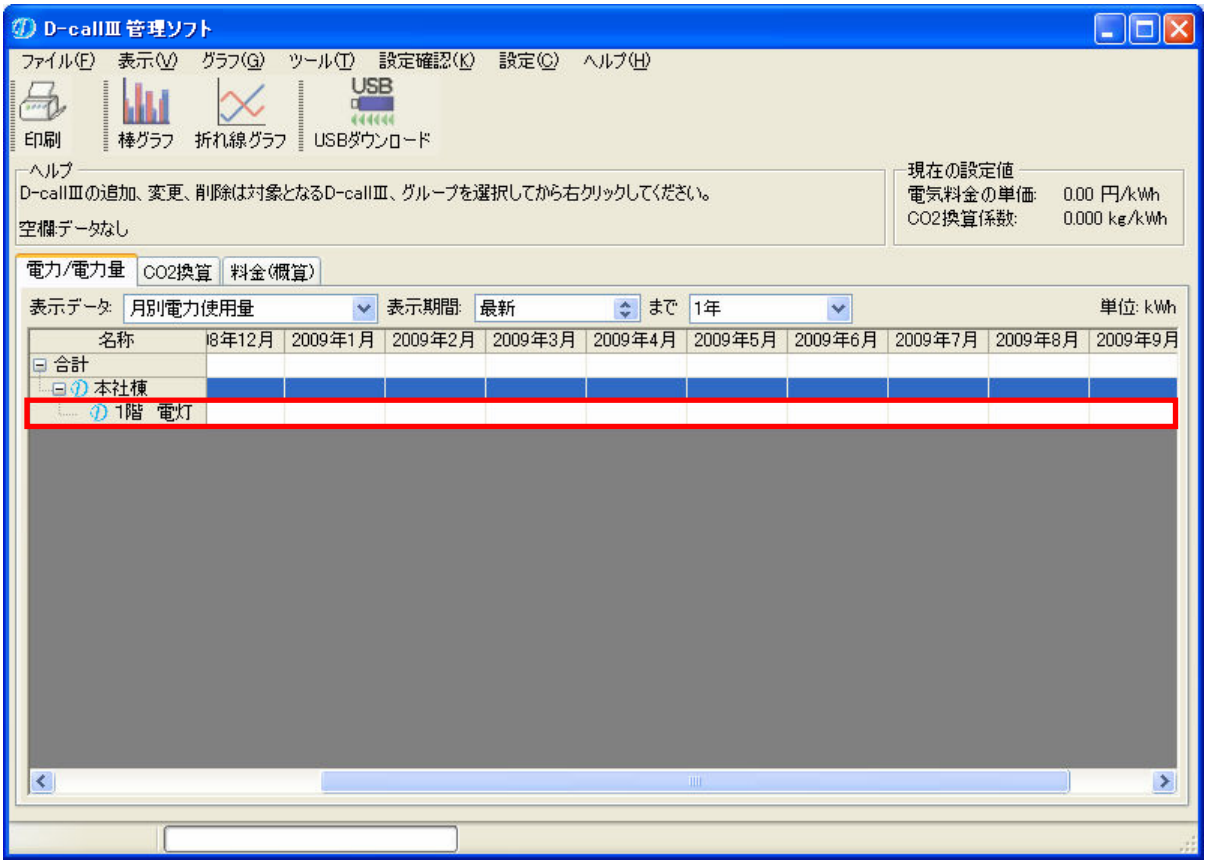


以降の手順は「6．2．1項　はじめての D-callⅢ追加」と同様です。

例として、次のように入力します。

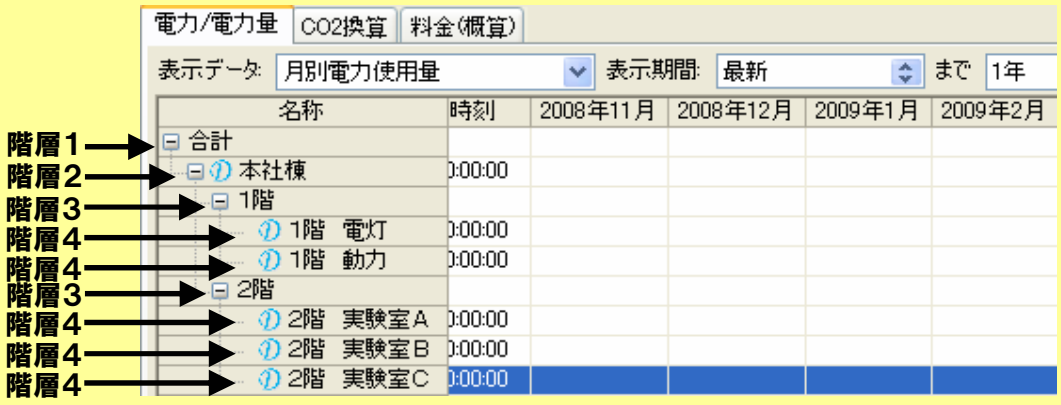


“本社棟”D-callⅢの1つ下の階層に、“1階　電灯”という名称の D-callⅢの行が追加されました。



以上にて、2台目以降の D-callⅢ追加は終わりです。
さらに D-callⅢを追加する場合は、同じ手順を繰り返してください。
（例では“本社棟”の1つ下の階層に“1階　電灯”を追加しましたが、“合計”の1つ下の階層にも追加できます）

One Point！　階層の考え方

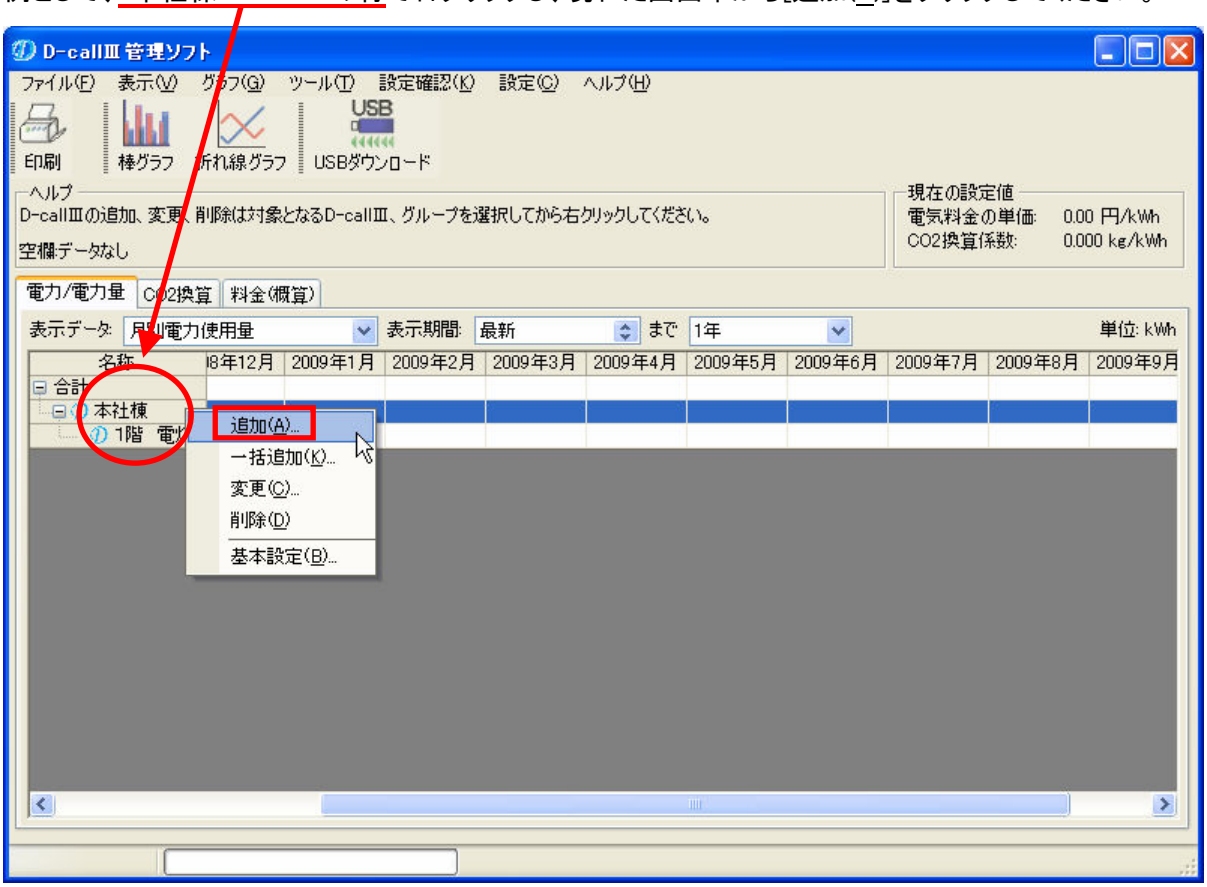


One Point！　階層機能の用途

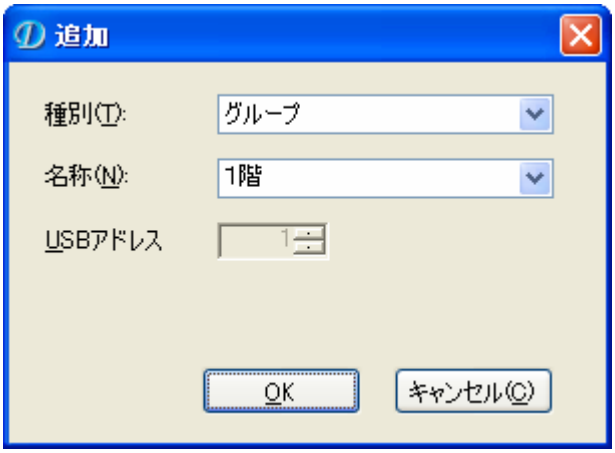
階層機能は、D-callⅢが取り付いている場所の分岐に、さらに D-callⅢが取り付いている場合にお使いいただけます。
（上図は、D-callⅢ1台目が大元となる“本社棟”を計測しており、
その分岐先でも D-callⅢ2台目が1階電灯を計測している時の事例です）

6.2.3. グループ機能を使ったD-callⅢ監視

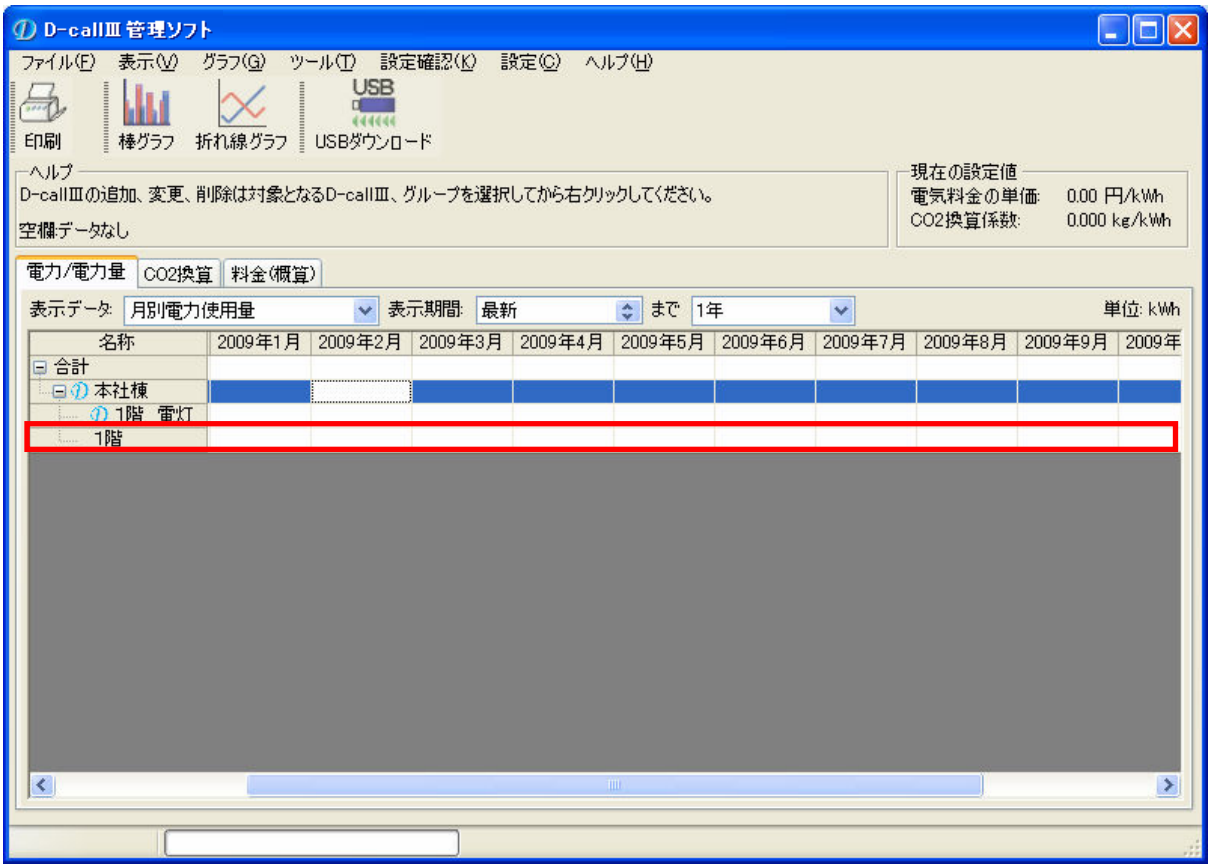
D-callⅢ管理ソフトでは、D-callⅢをグループ毎に監視することができます。“合計”の行もグループです。グループの追加方法を、下図を例に紹介します。
例として、“本社棟”D-callⅢの行で右クリックし、現れた画面中から[追加(A)]をクリックしてください。



[追加(A)]をクリックすると、「6．2．1項　はじめての D-callⅢ追加」と同様、D-callⅢの追加画面が開きます。
D-callⅢの追加画面にて、[種別(T)]で“グループ”を選択し、[名称(N)]欄を入力してください。
例として、次のように入力します。



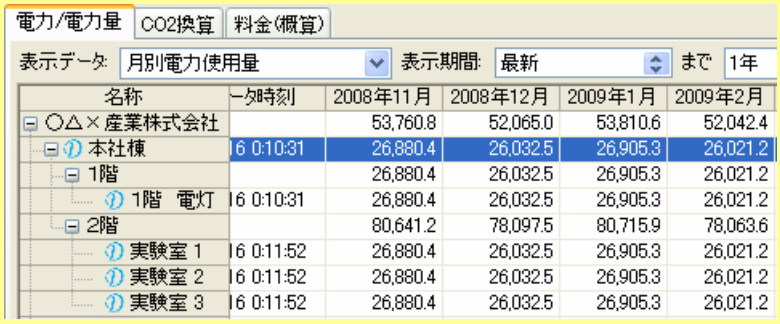
各項目の入力が終わり、[OK]をクリックすると、“本社棟”D-callⅢの1つ下の階層に、“1階”という名称のグループが追加されます。



グループの下の階層にD-callⅢを追加すると、グループ以下の階層にある値の総和を表示することができます。(下の「One Point!」を参考にしてください)
初期状態で既に設定してある、“合計”もグループに属します。

One Point！ グループ機能の用途

グループ機能を使えば、同じ系統やフロアの計測値を1まとめにすることができます。
例えば下図の場合、グループ“1階”は、D-callⅢ“1階　電灯”、“1階動力”の計測値の和を表示します。
グループ“2階”についても同じく、D-callⅢ“2階　実験室A”、“2階　実験室B”、“2階　実験室C”の計測値の和を表示します。
グループ　“合計”には、D-callⅢ“本社棟”の計測値を表示します。



名称	ー処時刻	2008年11月	2008年12月	2009年1月	2009年2月
○△×産業株式会社		53,760.8	52,065.0	53,810.6	52,042.4
本社棟	6 0:10:31	26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2
1階		26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2
1階　電灯	6 0:10:31	26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2
2階		80,641.2	78,097.5	80,715.9	78,063.6
実験室 1	6 0:11:52	26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2
実験室 2	6 0:11:52	26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2
実験室 3	6 0:11:52	26,880.4	26,032.5	26,905.3	26,021.2

グループ計算方法

①グループ 1 に D-callⅢ 1，2の合計が表示されます。

①グループ 1 ……D 1 +D 2
- D 1
- D 2

②グループ 1 には D-callⅢ 1、グループ 2 には D-callⅢ 2，3の合計が表示されます。
（グループ1は D-callⅢ 1，2，3の合計ではありません。
合計を表示する場合は③のようにツリーを構成してください。）

②グループ 1 …… D 1
- D 1 …… D 1
  - グループ 2 …… D 2 ＋D 3
    - D 2
    - D 3

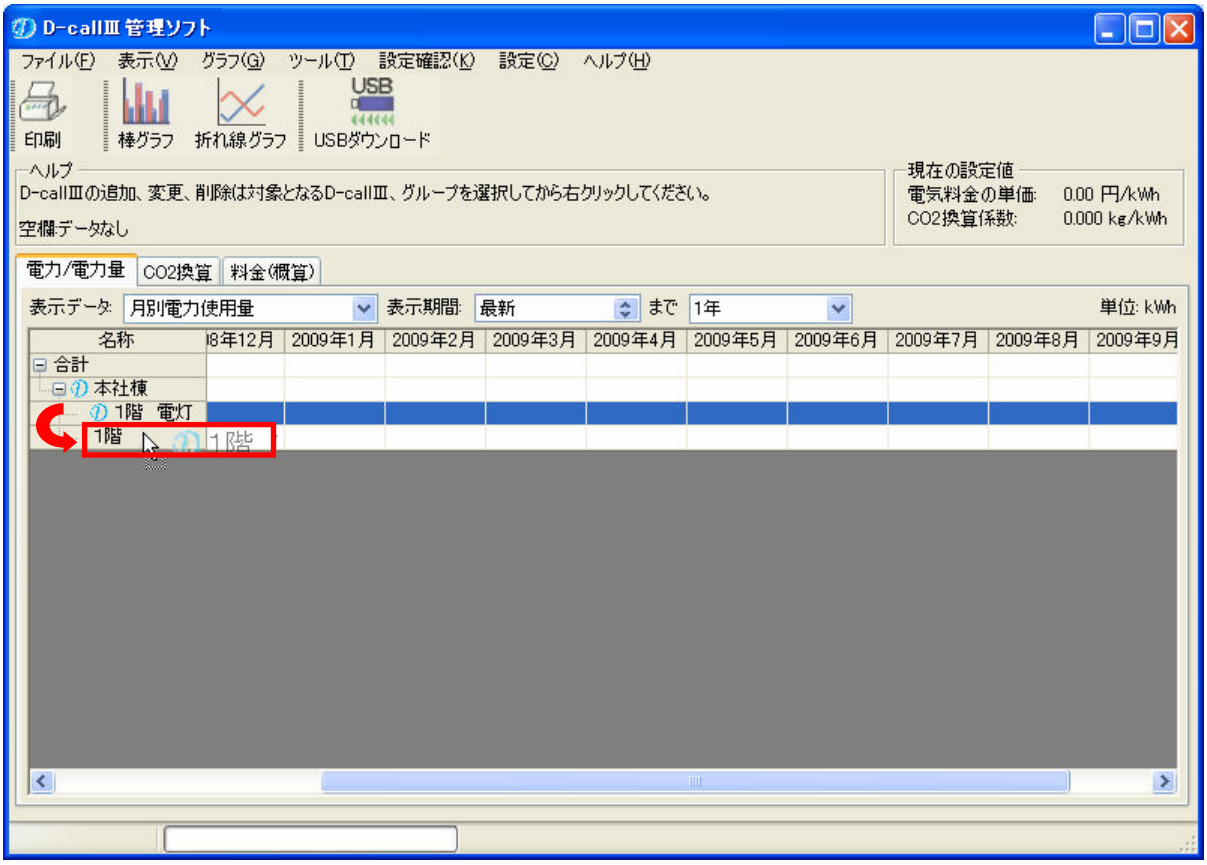
③グループ 1 には D-callⅢ 1とグループ2の合計が表示されます。

③グループ 1…… D 1 ＋グループ 2
- D 1 …… D1
- グループ 2 …… D 2 ＋D 3
  - D 2
  - D 3

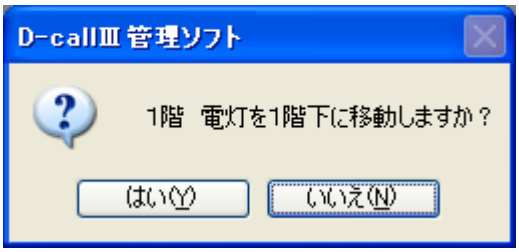
※“D”は D-callⅢです。

6.2.4. D-callⅢの階層・グループ変更(行の移動)

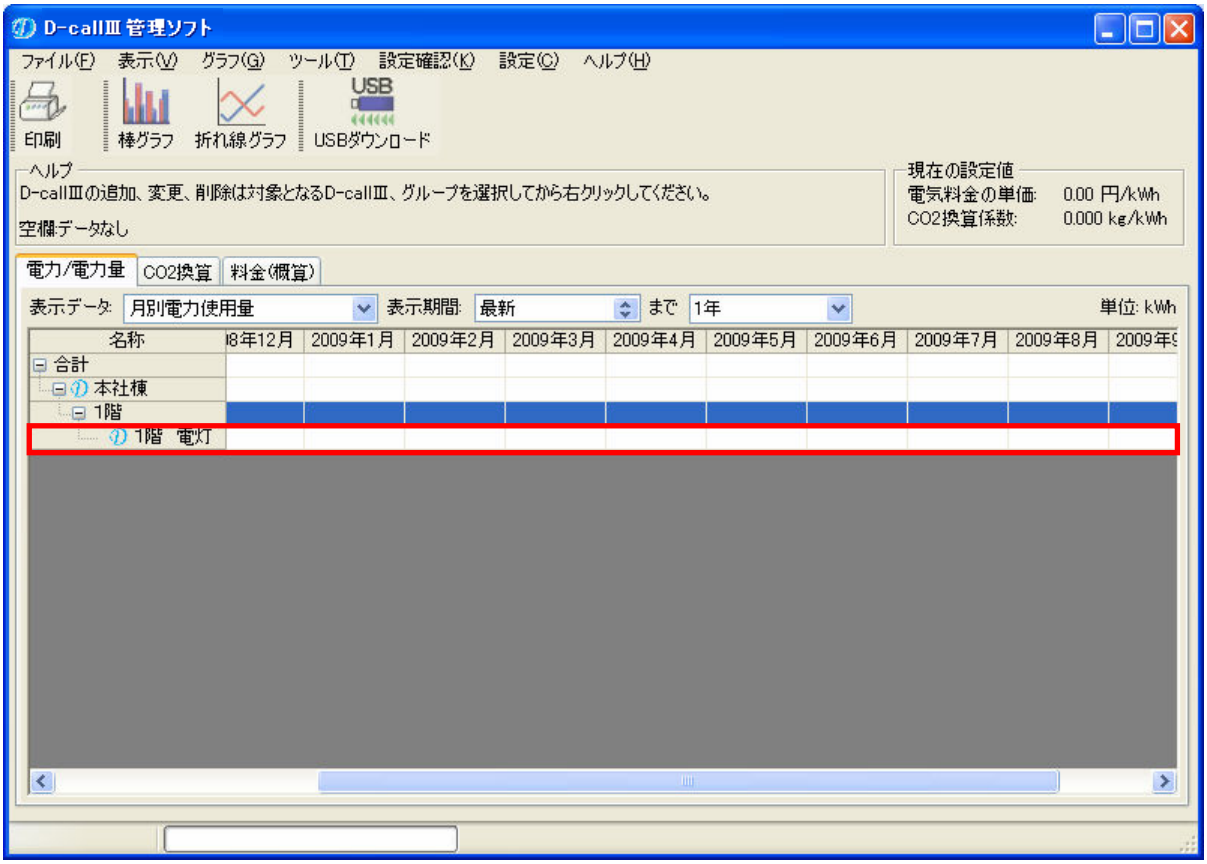
既に登録済の D-callⅢあるいはグループの行を、階層・グループ変更(行の移動)することができます。
Ctrlキーを押しながら、階層・グループ変更したいD-callⅢあるいはグループの行を、変更先の行へドラッグすることによって、階層・グループ変更することができます。
例として下図では“1階　電灯”D-callⅢの行を、“1階”グループの行にドラッグしています。



ドラッグし終わると、移動の確認画面が表示されます。
移動先を確認の上、[はい(Y)]をクリックします。



移動が完了します。

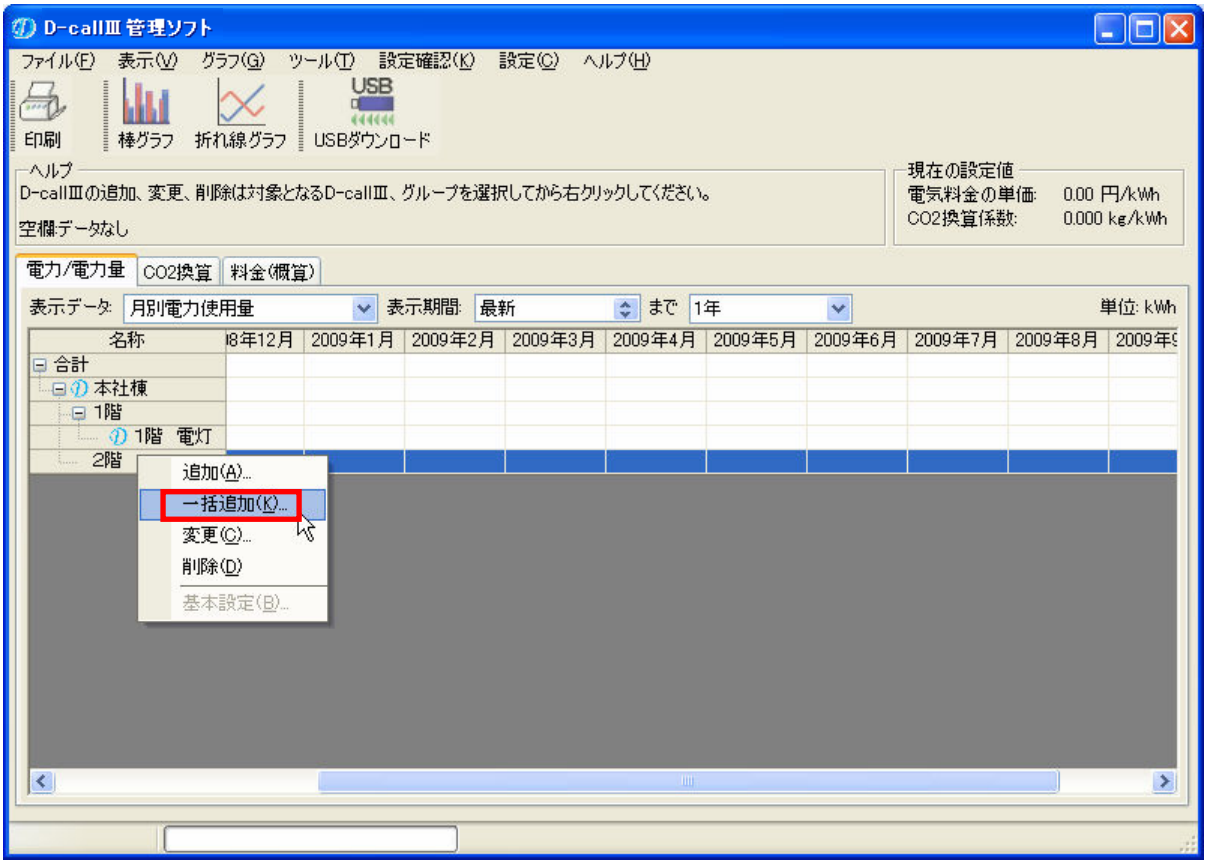

D-callⅢ 管理ソフト
ファイル(F) 表示(V) グラフ(G) ツール(T) 設定確認(K) 設定(C) ヘルプ(H)
印刷
棒グラフ
折れ線グラフ
USB
USBダウンロード
ヘルプ
D-callⅢの追加、変更、削除は対象となるD-callⅢ、グループを選択してから右クリックしてください。
空欄:データなし
現在の設定値
電気料金の単価: 0.00 円/kWh
CO2換算係数: 0.000 kg/kWh
電力/電力量
CO2換算
料金(概算)
表示データ: 月別電力使用量
表示期間: 最新
まで 1年
単位: kWh
名称
8年12月
2009年1月
2009年2月
2009年3月
2009年4月
2009年5月
2009年6月
2009年7月
2009年8月
2009年
合計
本社棟
1階
1階 電灯

6.2.5. D-callⅢ・グループの一括追加

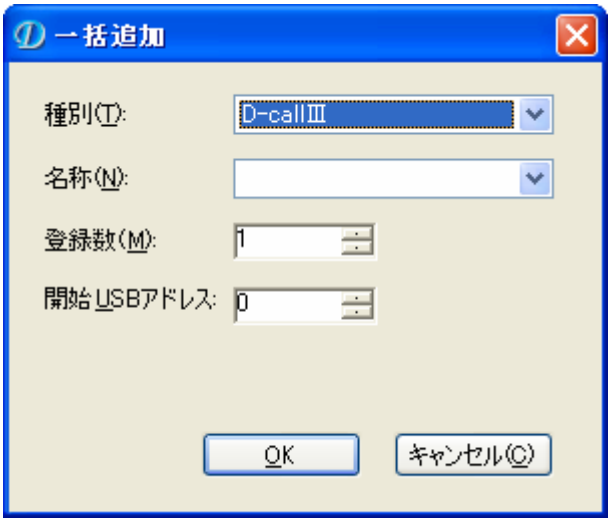
複数の D-callⅢあるいはグループを一度に追加することができます（異なる種別の一括追加は不可）。

Check！
D-callⅢの一括追加にはアドレスが連番で取得されている必要があります。

追加したい D-callⅢあるいはグループの行で右クリックし、現れた画面中の[一括追加(K)]をクリックします。下図は“2階”グループに一括追加する例です。



一括追加(K)をクリックすると、次の画面が開きます。各項目を入力してください。



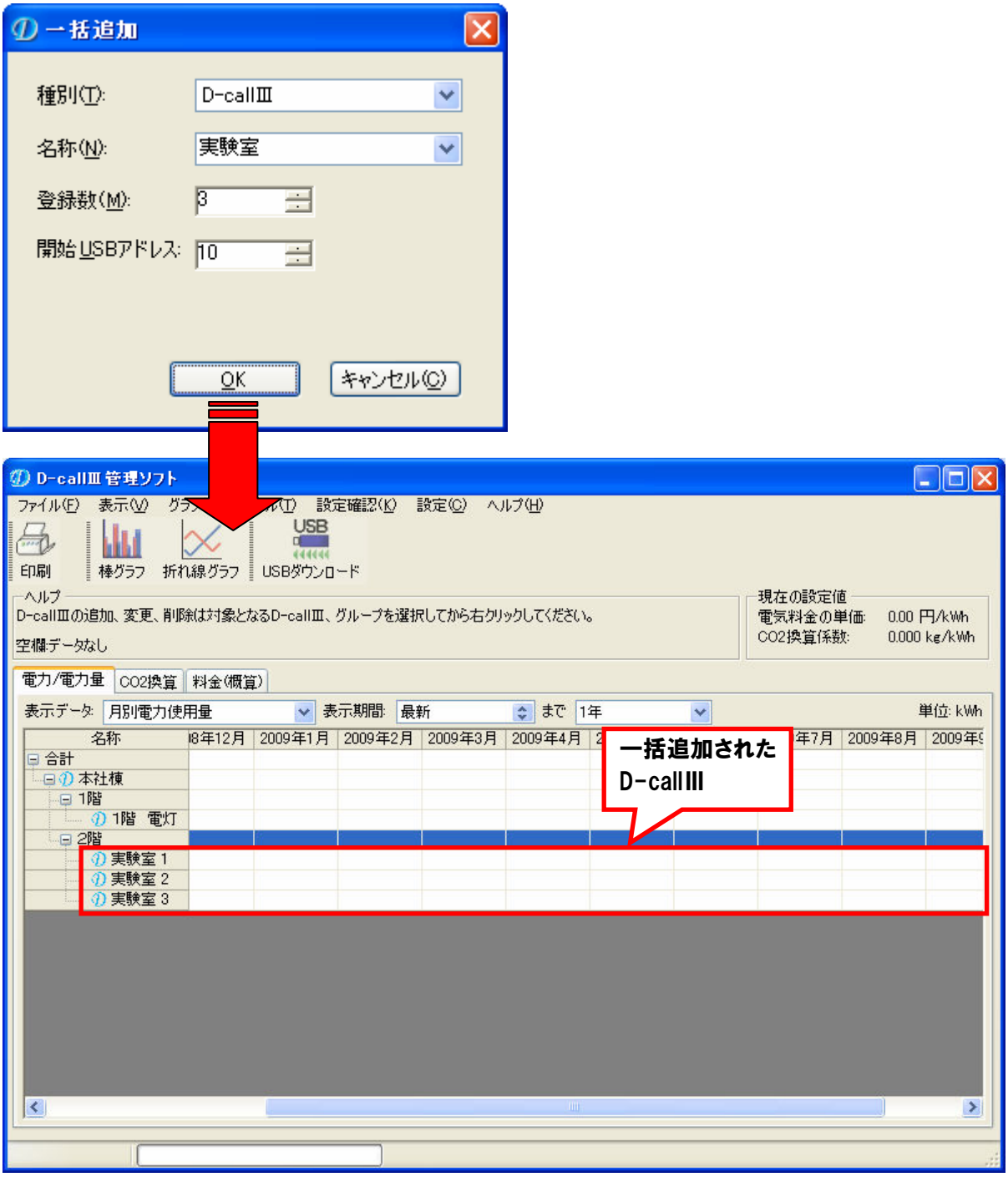
・ **種別(T)**
「6．2．1項　はじめての D-callⅢ追加」と同様です。

・ **名称(N)**
「6．2．1項　はじめての D-callⅢ追加」と同様です。
一括追加の場合、ここで入力した名称の末尾に、1～登録数の数字が添えられた名称が、D-callⅢあるいはグループの名称になります。

・ **登録数(M)**
一括追加する D-callⅢあるいはグループの数を指定します。

・ **開始 USB アドレス**
種別で[D-callⅢ]を選択したときのみ、設定が必要です。
一括追加する D-callⅢのうち、連番で取得したアドレスの一番番号の若いアドレスをお調べの上、入力してください。
（有効なアドレスは 0～255 です）

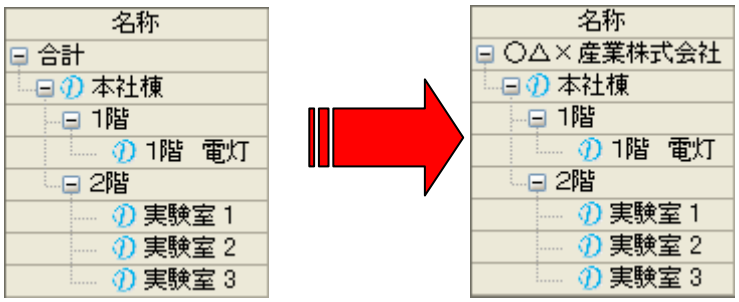
各項目を入力し[OK]をクリックすると、一括追加は終了です。
次の図は例です。



6.2.6. D-callⅢ・グループの変更

既に追加登録している D-callⅢあるいはグループの名称を変更できます。
また、D-callⅢの場合はアドレスの変更が可能です。

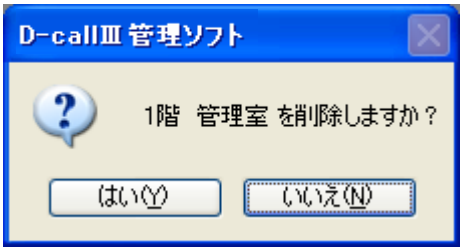
変更したい行を選択し、右クリックのメニューより、 [変更(C)]をクリックすると D-callⅢの変更画面が開きます。
必要項目を入力の上、[OK]をクリックすれば変更完了です。(下図は名称変更の例です)



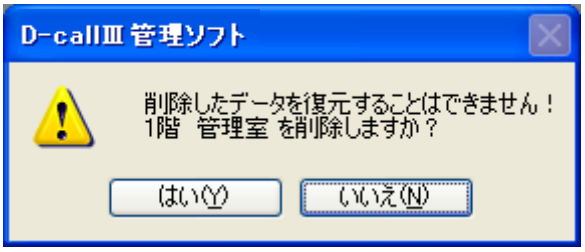
6.2.7. D-callⅢ・グループの削除

既に追加登録している D-callⅢあるいはグループの削除ができます。

削除したい行を選択し、右クリックのメニューより、[削除(D)]をクリックすると次の画面が開きます。
削除対象を確認の上、[OK]をクリックします。



削除したデータを復活することはできません。
確認の上、[はい(Y)]をクリックします。
以上で削除完了です。



6.3. 設定値の入力

初期設定時には、各設定画面から設定値を入力する必要があります。
P. 40 を参考に、各機能の使用の有無に応じて、設定値を入力してください。

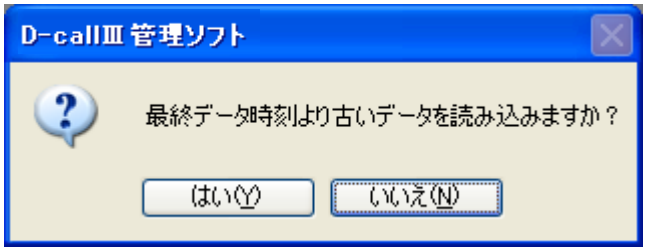
7. データのダウンロード

D-callⅢのデータファイルを D-callⅢ管理ソフトにダウンロードします。
ダウンロード方法には、①自動ダウンロードと②手動ダウンロードの 2 種類の方法があります。

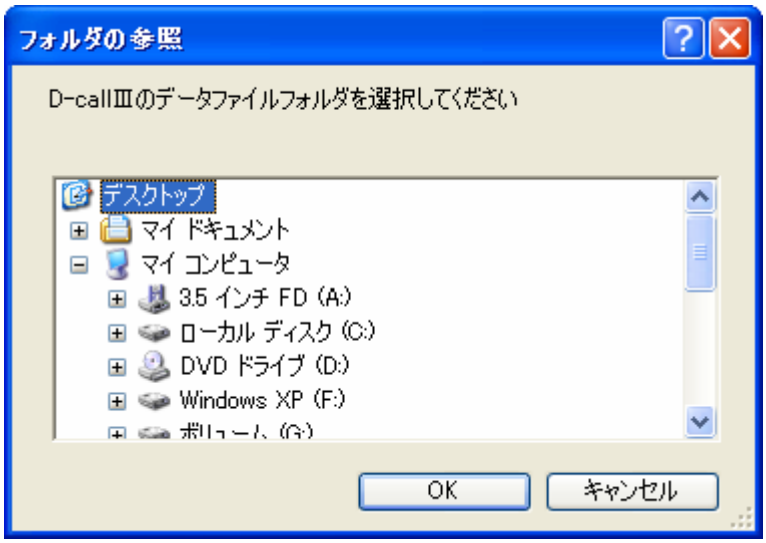
① 自動ダウンロード
D-callⅢ管理ソフトの起動中に USB メモリを PC に挿入すると、自動的に USB メモリから D-callⅢのデータファイルをダウンロードします。

② 手動ダウンロード
メニューの「ツール」→「USB ダウンロード」を選択します。次の画面が開きます。

[はい(Y)]をクリックした場合、USB メモリ内のデータ全てをダウンロードします。
[いいえ(N)]をクリックした場合、最終データ時刻つまり前回の USB ダウンロード時以降のデータを USB メモリからダウンロードします。



次の画面にて D-callⅢのデータファイルのあるフォルダを選択し、[OK]をクリックします。



①自動ダウンロード、②手動ダウンロードどちらの場合も、ダウンロード後、ログファイル設定(P.41)にしたがってログファイルを作成します。
ログファイル作成後、①自動ダウンロードの場合は、PC から USB メモリを取り外すか否かの選択画面が表示されます。
USB メモリから読み込んだデータファイルは、USB メモリの D-call¥アドレス（アドレスは読み込んだデータファイルの D-callⅢのアドレス)のフォルダに移動します。

One Point！ D-callⅢ自動追加方法

USBメモリからデータをダウンロード時、USBメモリ内にD-callⅢ管理ソフトに登録されていないアドレスのD-callⅢのデータがあると、D-callⅢ管理ソフトにそのアドレスのD-callⅢがルートグループ（初期状態では名称が「合計」）に自動的に追加されます。

※D-callⅢのデータファイルと同じ形式のファイル名のファイルがあるとD-callⅢ管理ソフトはD-callⅢのデータファイルとして読み込みます。読み込んだファイルがD-callⅢのデータファイルでない場合、ファイル名中のアドレスのD-callⅢが追加されますがデータは空欄のままとなります。
D-callⅢのデータファイル以外はダウンロードしないようにしてください。

※自動追加の場合、D-callⅢはUSBメモリからデータファイルを読み込んだ順に登録されます。アドレス順には登録されません。

Check！

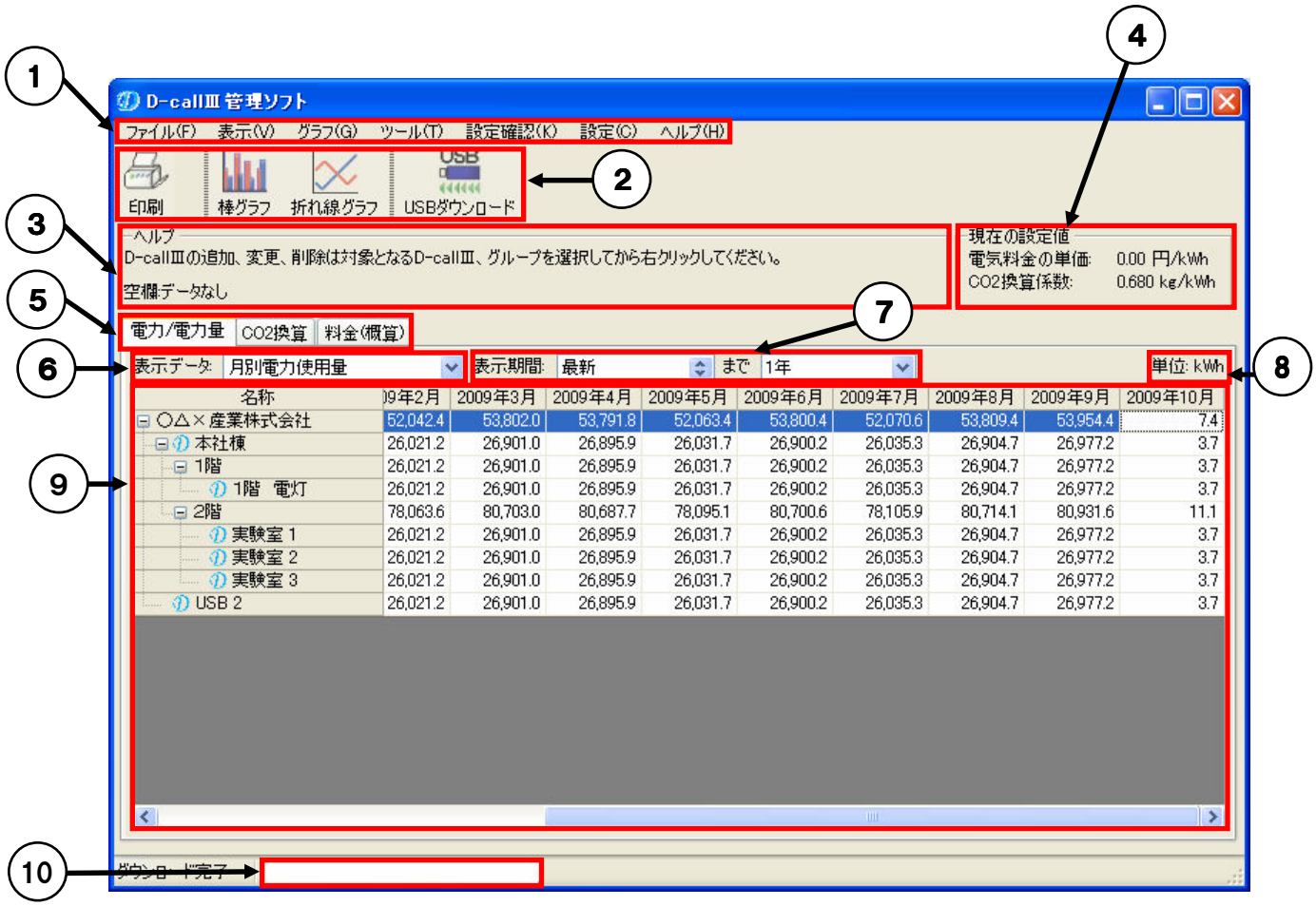
USBダウンロードを行う場合には、パソコンの休止モード・スタンバイモードの設定を解除して下さい。
また、ダウンロード中はPCの電源OFF、ログオフ、休止、スタンバイ、USBメモリの取り外し、D-callⅢ管理ソフトの終了を行わないでください。これらの操作を行った場合、データが破損し以降のデータの表示、ダウンロードが行えなくなる場合があります。

Check！

手動ダウンロードで「最終データ時刻より古いデータを読み込む」を選択し最終データ時刻より古いデータをダウンロードした場合は、それ以降のデータのダウンロードも行ってください。

8. 画面構成

メインページの構成の紹介です。



① **メニューバー**　　詳しくは P.32～をご覧ください。

② **ツールバー**　　詳しくは P.44 をご覧ください。

③ **ヘルプウィンドウ**　　D-callⅢ管理ソフトの操作説明、項目説明が表示されます。
こちらを参考に D-callⅢ管理ソフトをお使いください。

④ **現在の設定値**　　現在設定されている最新月の「電気料金の単価」、「CO2 換算係数」の値が表示されます。 この値はそれぞれ「料金（概算）」、「CO2 換算」表示するために必要な設定値です。

⑤ **3つのタブ**　　このタブを切り替えることで、「電力/電力量」、「料金（概算）」、「CO2 換算」のデータ表示を切り替えることができます。

⑥ **表示データ切替ボックス**　　このボックス内で表示する項目を選択することで、

様々なデータの表示切り替えができます。
項目内容はタブによって異なります。

⑦ **表示期間切替ボックス**　このボックス内で表示する期間を選択することで、データの表示期間を変えることができます。
選択内容はタブ、表示データによって異なります。

⑧ **データ表示単位**　データウィンドウに表示する値の単位です。

⑨ **データウィンドウ**　計測したデータを表示します。
詳しくは P.29 をご覧ください。

⑩ **データ送受信進行バー**　データのダウンロード時あるいはログファイル作成時、その進行状況に合わせてバー表示が変化します。
下図はダウンロード完了時の表示です。

8.1. 主な機能の紹介

D-callⅢ管理ソフトには主に3つのデータを表示します。

（1）電力/電力量　計測した電力・電力量を表示します。（P.45～参考）
（2）CO2 換算　計測した電力量を CO2 に換算して表示します。（P.50～参考）
（3）料金（概算）　計測した電力量を円に換算して表示します。（P.52～参考）

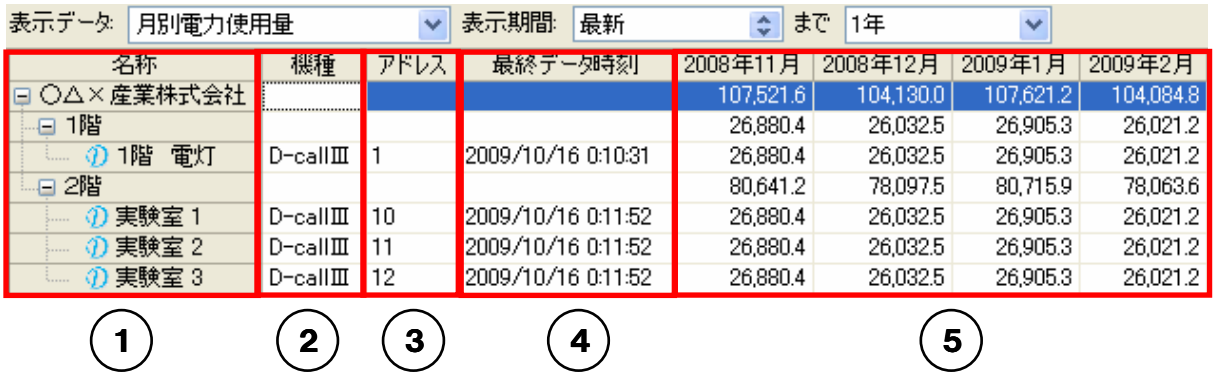
タブの切替えによって、それぞれのデータをデータウィンドウに表示させることができます。

名称	)9年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
○△×産業株式会社	52,042.4	53,802.0	53,791.8	52,063.4	53,800.4	52,070.6	53,809.4	53,954.4	7.4
本社棟	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
1階	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
1階　電灯	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
2階	78,063.6	80,703.0	80,687.7	78,095.1	80,700.6	78,105.9	80,714.1	80,931.6	11.1
実験室 1	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
実験室 2	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
実験室 3	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
USB 2	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7

各々のタブでは見られるデータが異なります。

8.2. データウィンドウの見方

データウィンドウの各項目の紹介です。



① 名称列

各 D-callⅢおよびグループの名称が表示されます。名称はツリー形式で表示され、10 階層まで設定することが可能です。合計の行はデフォルトで既に登録してあります。

名称の左に⊞と表示されている場合、⊞をクリックすることで、その行より下の階層を表示することができます。⊟をクリックした場合は、その行より下の階層を非表示にします。

＜ D の有無について＞

名称の左にDと付いている行は、D-callⅢの行を表します。
それ以外は、グループの行を表します。

② 機種

D-callⅢの行のみ機種が表示されます。D-callⅢが入ります。

③ アドレス

D-callⅢの行のみアドレスが表示され、0～255 のアドレスが設定されます。

④ 最終データ時刻

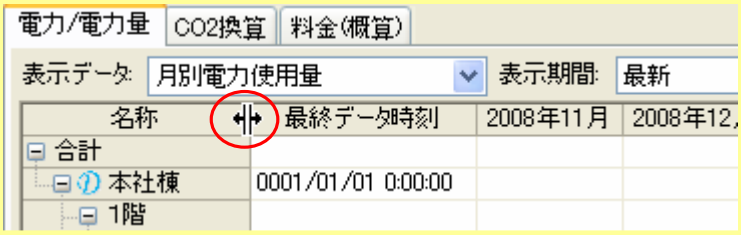
D-callⅢの行のみデータをダウンロードした最終の時刻が表示されます。一度もダウンロードしていない場合は、「0001/01/01 0:00:00」が表示されます。

⑤ データ欄

表示データ切替ボックスと表示期間切替ボックスに従い、データを表示します。
※グループの表示について
データ欄においてグループの行で表示される数値は、そのグループ以下の階層のD-callⅢの持つ値の総和になります。（グループには表示されないデータの種類もあります）
表示データ切替ボックスと表示期間切替ボックスに従い、データを表示します。

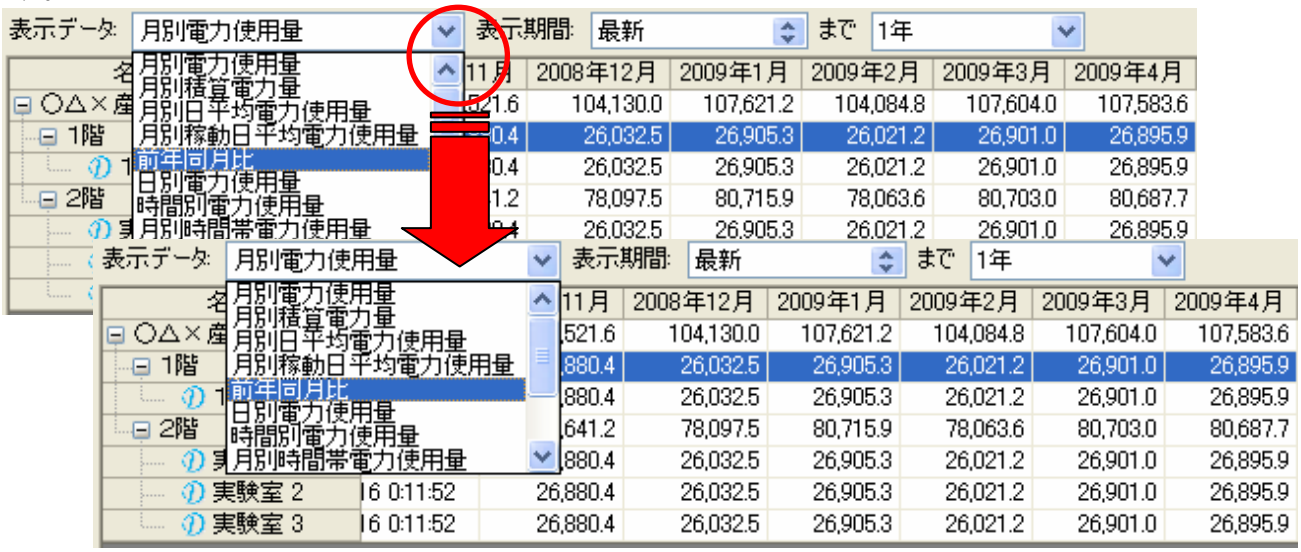
One Point！ データウィンドウの各列の幅を変えることができます

各列の境界線上にマウスカーソルを合わせると、カーソル表示が下図のように変化します。この状態で変えたい列の幅までドラッグ、またはダブルクリックで、各列の幅を変えることができます。



8.3. 表示データ切替ボックスの使い方

表示データ切替ボックス内で表示する項目を選択することで、様々なデータの表示切り替えができます。
項目内容はタブによって異なります。
使い方は表示データ切替ボックスの ▼ をクリックし、表示される項目から表示させたいデータを選択します。



8.4. 表示期間切替ボックスの使い方

このボックス内で表示する期間を選択することで、データの表示期間を変えることができます。
選択内容はタブ、表示データによって異なります。

表示期間切替ボックスは2つの設定箇所で構成されており、Ⓐでは ▲▼ をクリックし表示する開始時間を決めます。

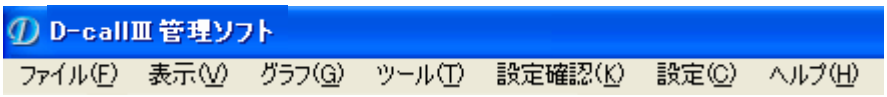
Ⓑでは表示するデータの範囲を決めます。表示データ切替ボックスにて時系列が月の項目を選んだ場合、表示範囲は 5 年間です。
他にも日、時間(分)を選んだ場合、それぞれ 5 ヶ月、5 日間の表示範囲です。

※Ⓐで“最新”以外を選択した時、表示されるデータの並びは、締月が反映されます。
締月の設定については、P.41～を参考してください。

8.5. メニューバーの紹介

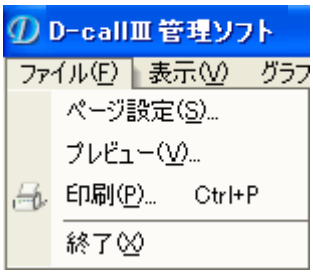
メイン画面上部にあるメニューバーから、印刷、表示、機能の実行、設定、ヘルプを実行することができます。メニューバーには、次の項目があります。

1. ファイル(F)
2. 表示(V)
3. グラフ(G)
4. ツール(T)
5. 設定確認(K)
6. 設定(C)
7. ヘルプ(H)



( )カッコの中のアルファベットはショートカットキーです。
Alt キーを押しながら、( )カッコの中のアルファベットを押すと、その項目が開きます。
これ以降、項目の横にある( )カッコはショートカットキーを示します。

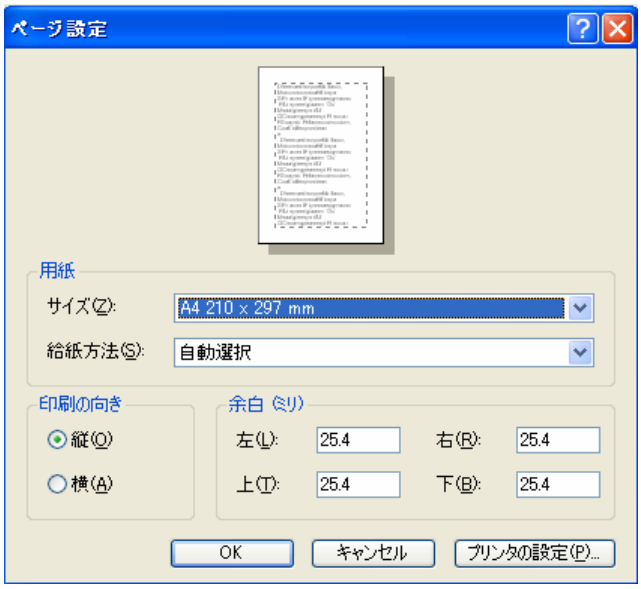
8.5.1. ファイル(F)



印刷に関する項目が選べます。

① ページ設定(S)

印刷時の用紙のサイズなど印刷の設定が行えます。



② プレビュー(V)

印刷時のイメージを確認することができます。

③ 印刷(P) ※ショートカットキーは「Ctrl + P」

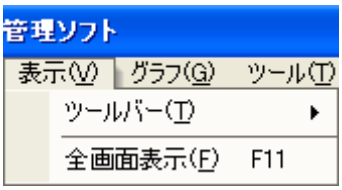
印刷を開始します。
日別時間帯電力量・日別時間帯概算料金は選択することは出来ません。印刷を行う場合は、プレビュー(V)より行ってください。

④ 終了(X)

D-callⅢ管理ソフトを終了します。

8.5.2. 表示(V)

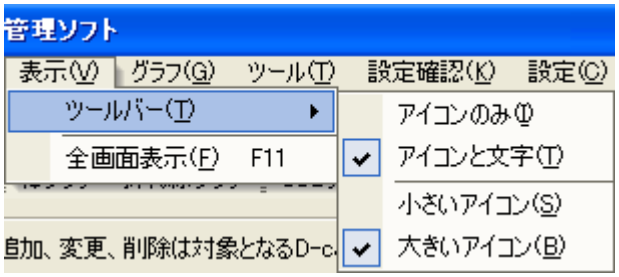
画面の表示方法を変える項目が選べます。



① ツールバー(T)

ツールバーのアイコンの表示を変更することができます。
左側にチェックが付いている項目が、現在の表示の仕方です。

アイコンのみ(I) … アイコンのみ表示します。
アイコンと文字(T) … アイコンにその説明文を添えた表示にします。
小さいアイコン(S) … アイコンの大きさを小さくします。
大きいアイコン(B) … アイコンの大きさを大きくします。

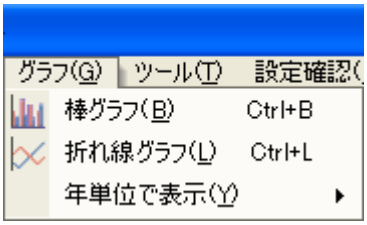


② 全画面表示 ※F11 を押すことで実行

D-callⅢ管理ソフトの画面を、ディスプレイ画面いっぱいに表示させます。
全画面表示に切り替える時、元の大きさの画面に戻す時、F11 を押すことで切り替わります。

8.5.3. グラフ(G)

グラフの種類を選択、表示することができます。

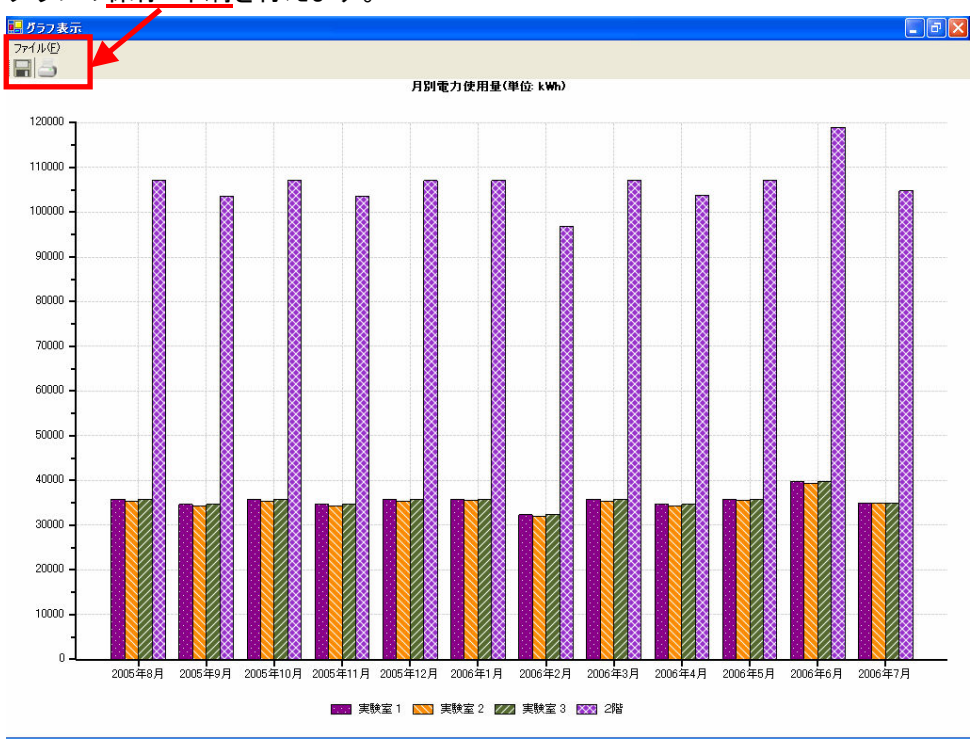


表にてグラフ表示させたい D-callⅢ、あるいはグループの行を選択し、グラフの種類をクリックするとグラフ表示されます。
なお、グラフ表示されるデータは、表で選択した D-callⅢあるいはグループ、加えてその1つ下の階層の D-callⅢあるいはグループのデータをグラフ表示します。
また、表示されたグラフを保存・印刷することも可能です。
グループ内の D-callⅢの台数が、多い場合はグラフが見づらくなりますので、グループをさらに分けてグラフを表示することをお勧めします。
グラフの種類は次の3つがあります。

① 棒グラフ(B) ※ショートカットキーは「Ctrl + B」

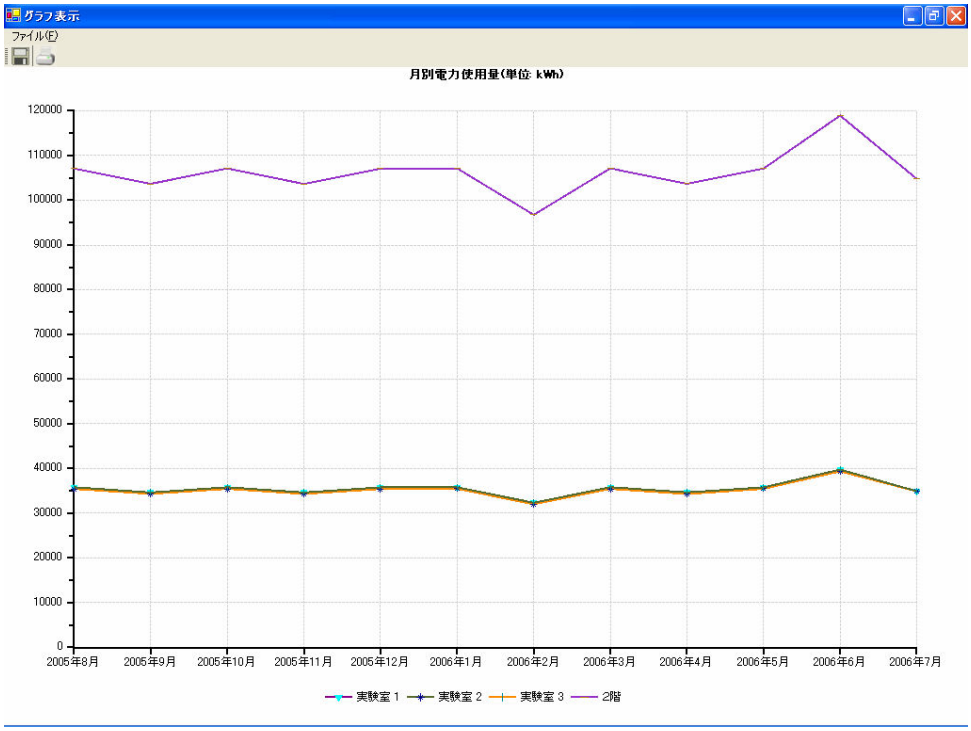
棒グラフ形式でグラフが表示されます。

グラフの保存・印刷を行えます。

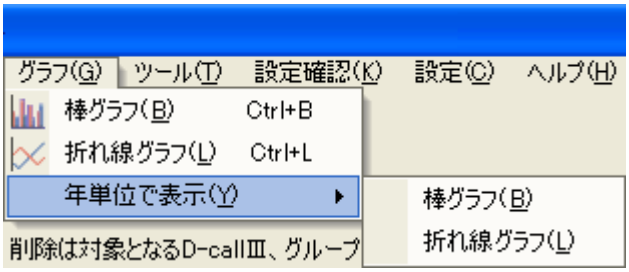


② 折れ線グラフ(L)　※ショートカットキーは「Ctrl + L」

折れ線グラフ形式でグラフが表示されます。



③ 年単位で表示(Y)



同じ D-callⅢあるいはグループで計測したデータを、年毎に比較してグラフ表示します。
棒グラフか折れ線グラフで表示するか選びます。
データ表示期間が「最新」の場合は選択できません。

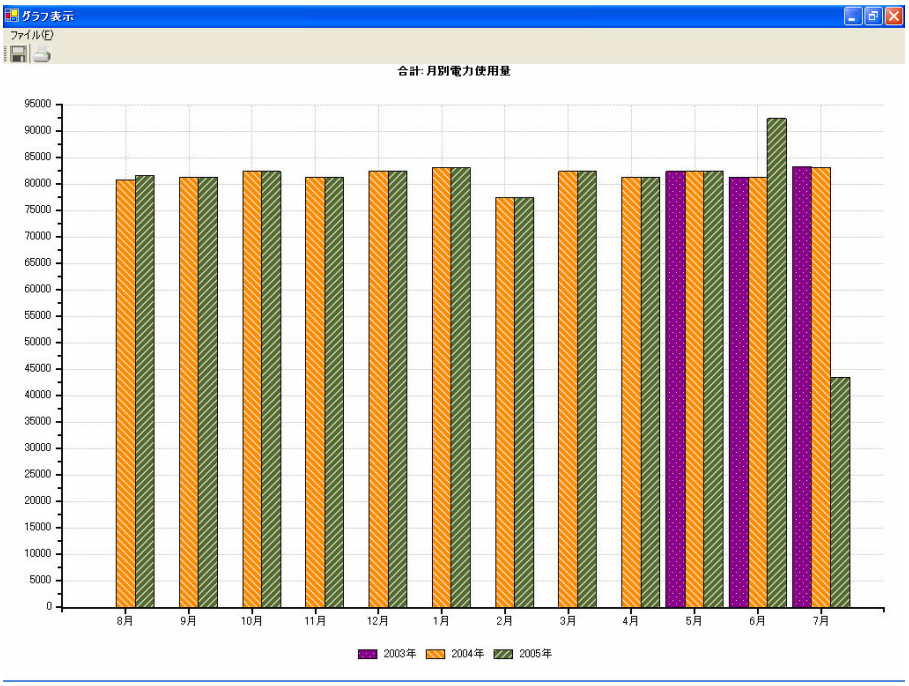
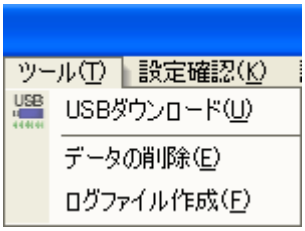


図:年単位で棒グラフ表示

8.5.4. ツール(T)

各種機能を実行する項目が選べます。



① USB ダウンロード(U)

D-callⅢから USB メモリに取り込んだデータを、ダウンロードします。
ダウンロード方法については「7. データのダウンロード(P.25)」をご覧ください。

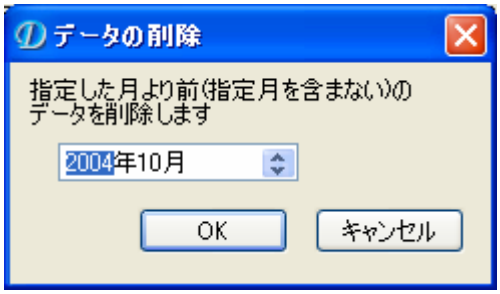
② データの削除(E)

登録されている全てのグループ、及び D-callⅢの指定月より前（指定月を含まない）のデータを全て削除します。

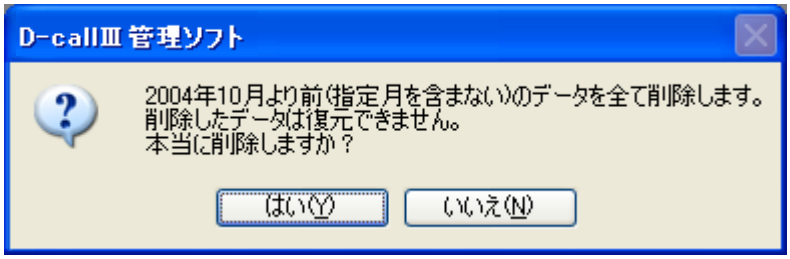
Check！

削除したデータは復元することができませんので、削除の際には注意が必要です。

データを削除したい年月を入力し、[OK]をクリックします。



[OK]をクリックすると確認の画面が表示されます。
データを削除する場合は[はい(Y)]をクリックします。
[はい(Y)]をクリックするとデータが削除されます。

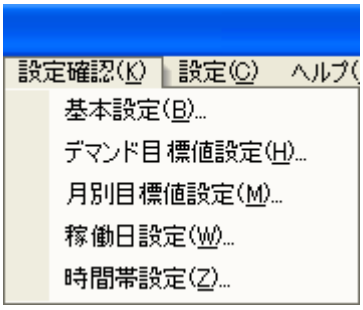


③ ログファイル作成(F)

ログファイルを作成します。作成したログファイルは、設定した場所に保存されます。
ログファイルの設定については、P.41 をご覧ください。

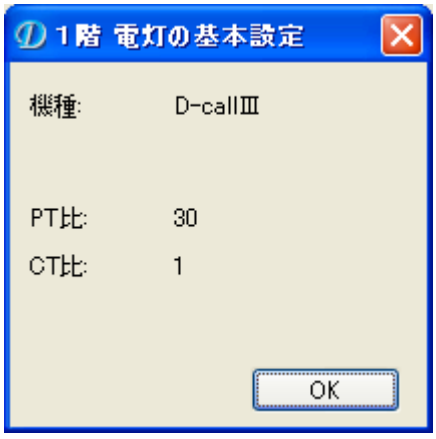
8.5.5. 設定確認(K)

D-callⅢの設定を確認する項目が選べます。

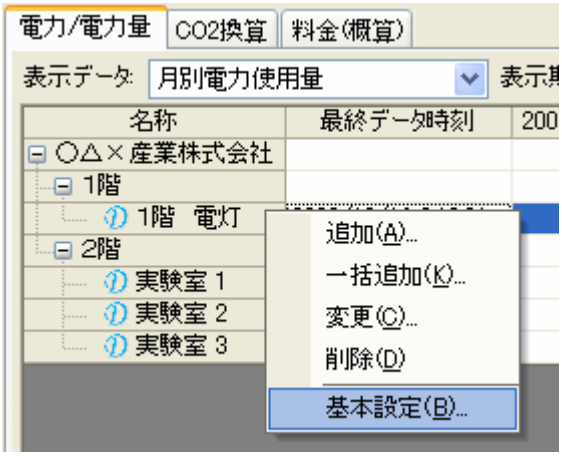


① 基本設定(B)

データウィンドウにて D-callⅢを指定し、基本設定をクリックすると、
機種の確認、PT 比・CT 比が確認できます。



データウィンドウの名称列上を右クリックして現れる画面からも、基本設定へ進むことができます。(各行毎で設定ができます)



② デマンド目標値設定(H)

デマンド目標値の設定を確認することができます。

デマンド目標設定列

各 D-callⅢのデマンド目標値を表示します。

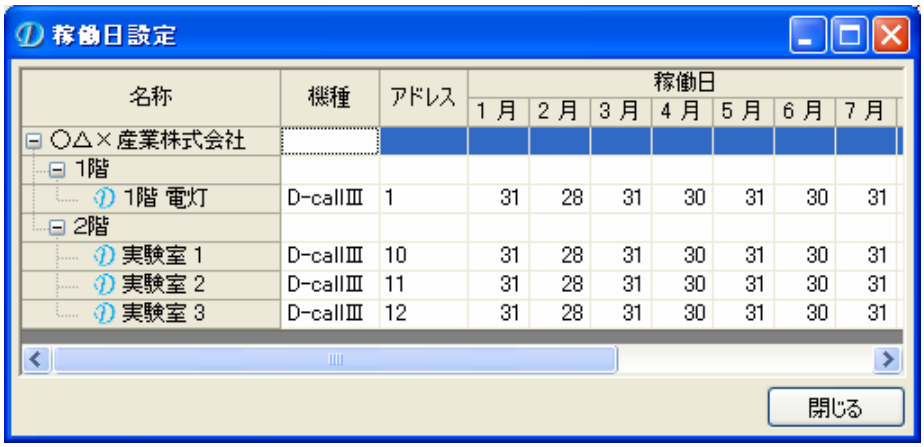
③ 月別目標値設定(M)

月毎に目標とする使用電力量を確認することができます。

④ 稼働日設定(W)

稼働日の設定を月毎に確認することができます。

稼働日は、月別稼働日平均電力使用量を算出する際に反映されます。

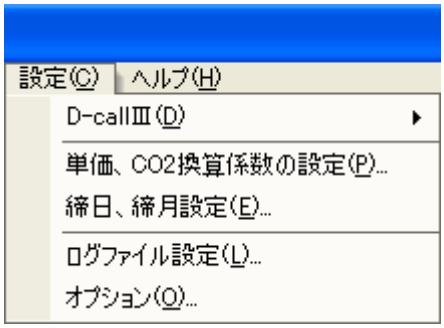


⑤ 時間帯設定(Z)

１日の時間を、3つのグループ（時間帯A、時間帯B、時間帯C）に分け、それぞれで電力量を測定、電気代の単価設定をすることができます。
時間帯設定では、どの時間帯がどのグループに属するか確認できます。

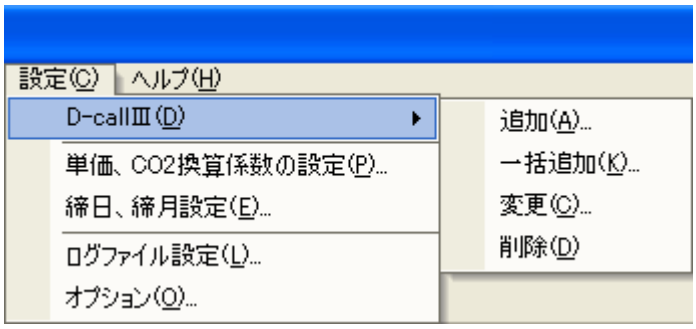
8.5.6. 設定(C)

D-callⅢ管理ソフトの設定項目が選べます。



① D-callⅢ

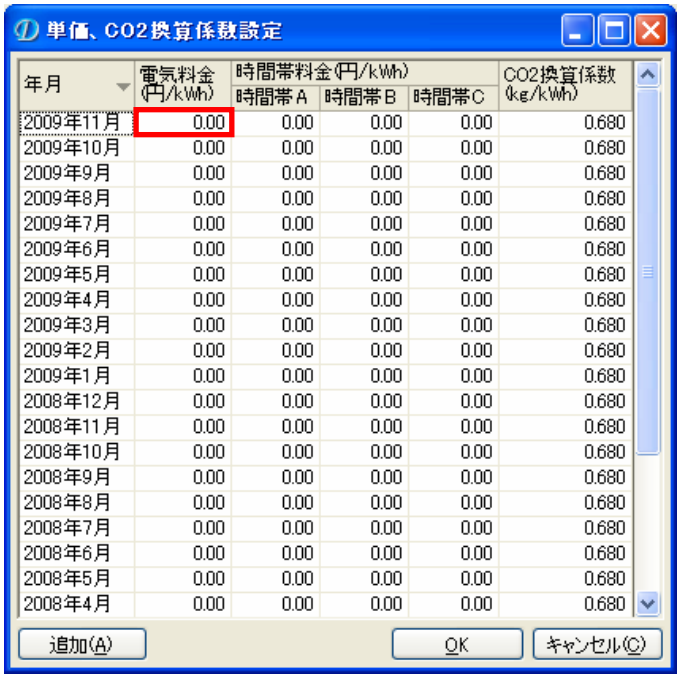
D-callⅢの追加、変更、削除を行います。
設定方法は P.11(「6.2D-callⅢの追加方法」)を参照してください。



② 単価、CO2 換算係数の設定(P)

月毎に、電気料金の単価、CO2 換算係数の設定を行います。
この画面では、時間帯別の電気料金の単価設定もできます。
変更が無い場合、最新の月の設定値は、前月の設定値を引き継ぎます。
また、[追加]をクリックすると、月を追加することができます。
変更したい項目をクリックすると、▼が現れます。設定したい任意の値に変更し、[OK]をクリックすれば、設定完了です。

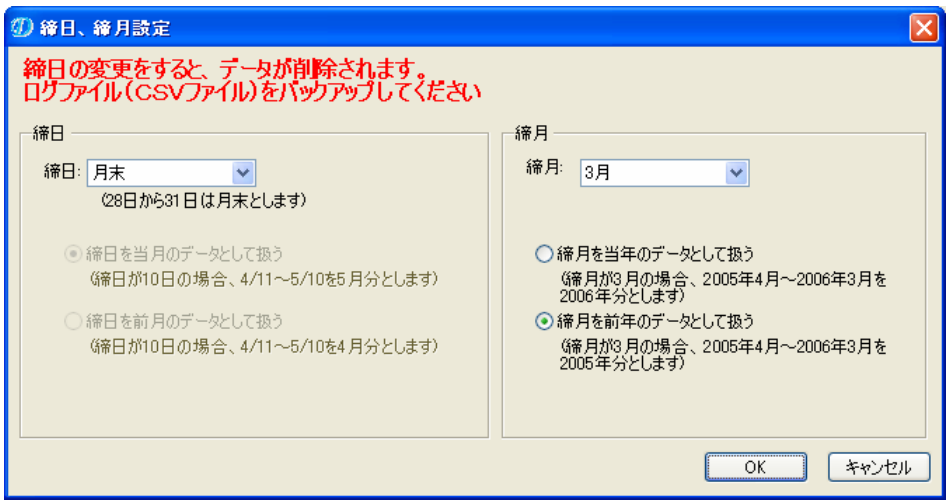
電気料金の単価は、前月あるいは前年同月の電気料金(基本料金含む)を電気使用量で割った値をお勧めします。
CO2 換算係数の値は時と共に変化しますので、手動入力できるようになっています。
(CO2 換算係数の初期値は、環境庁ホームページより引用しています。)



年月	電気料金(円/kWh)	時間帯料金(円/kWh) 時間帯A	時間帯B	時間帯C	CO2換算係数(kg/kWh)
2009年11月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年9月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年8月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年6月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年5月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年4月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年3月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年2月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2009年1月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年12月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年11月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年9月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年8月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年6月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年5月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680
2008年4月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.680

③ 締日、締月設定(E)

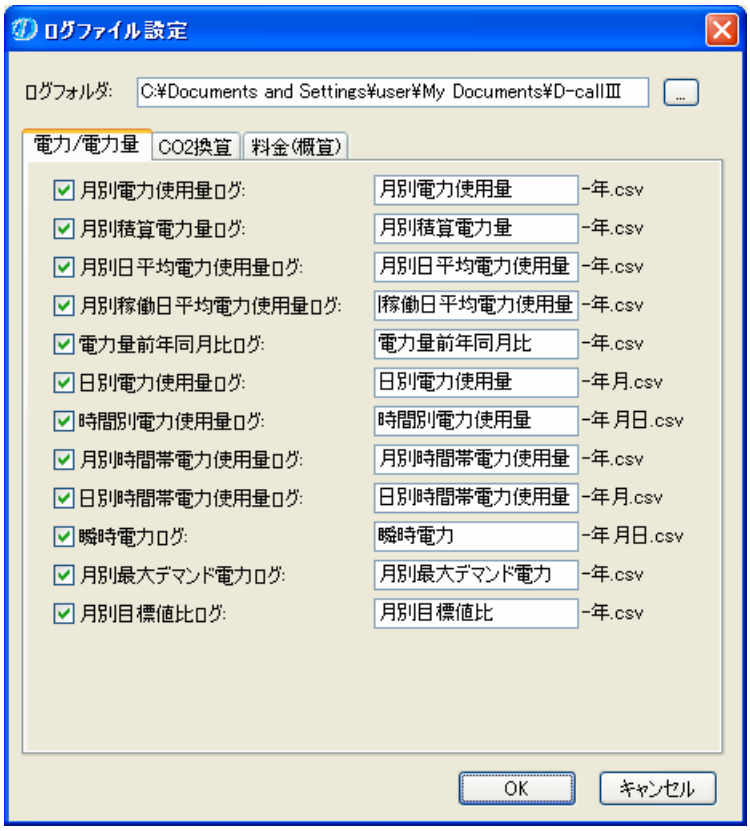
締日、締月の設定を行います。
まず締日、締月がいつなのか設定します。
その次に、締日に設定した日が当月データとしての扱いなのか、前月データとしての扱いなのか選択、同様に締月に設定した月が当年データとしての扱いなのか、前年データとしての扱いなのか選択設定をします。
例えば締日の設定において、締日を 10 日に設定し、「締日を当月のデータとして扱う」を選択した場合、4/11～5/10 は 5 月分データとして扱われます。
締月ついても同様の設定の仕方です。
設定が終わったら、[OK]をクリックしてください。
設定後はデータが削除された状態ですので、データを表示させるには新たにデータをダウンロードしてください。



Check !
締日を変更すると以前のデータは削除されますので注意して下さい。
締日変更前のデータが必要な場合はログファイルのバックアップを行ってください。

④ ログファイル設定(L)

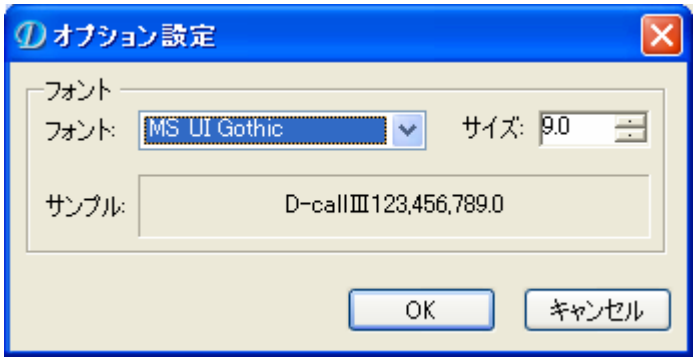
作成するログファイルの選択、ログファイルの名前変更、作成する場所を設定します。
3つのタブがあり、それぞれで設定が必要です。
ログフォルダにて、ログファイルを保存する場所を指定します。[...]をクリックして場所を設定してください。
チェックボックス([☑])にチェックを付けることで、その項目のログファイル作成を設定します。
各項目の [月別電力使用量] -年.csv 枠内の名称を変更することによって、ログファイルの名前を変更することができます。同じファイル名は使用しないでください。



作成されたログファイルについては、P.56 をご覧ください。

⑤ オプション(O)

表示する文字のフォント変更を行います。

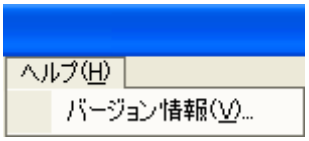


＜フォント＞

- **フォント**
  データウィンドウで扱う文字の種類です。
  （フォント名が表示されない場合があります）
- **サイズ**
  データウィンドウで扱う文字の大きさです。

8.5.7. ヘルプ(H)

D-callⅢ管理ソフトのバージョン情報を確認することができます。



① バージョン情報(V)

D-callⅢ管理ソフトのバージョン情報を確認することができます。

※実際に表示されるバージョンは、上記のバージョンと異なる場合があります。

8.6. ツールバーアイコンの紹介

メイン画面上部にあるアイコンをクリックすることにより、各種機能を実行することができます。
メニューバーから各項目を選んだときと動きは同じです。詳しくは 32 ページ「8.5 メニューバーの紹介」をご覧ください。
メニューバーから開くのが面倒な場合は、こちらをご利用ください。

印刷アイコン … 印刷を開始します。

棒グラフアイコン … 選択している D-callⅢあるいはグループのデータを、棒グラフ表示します。

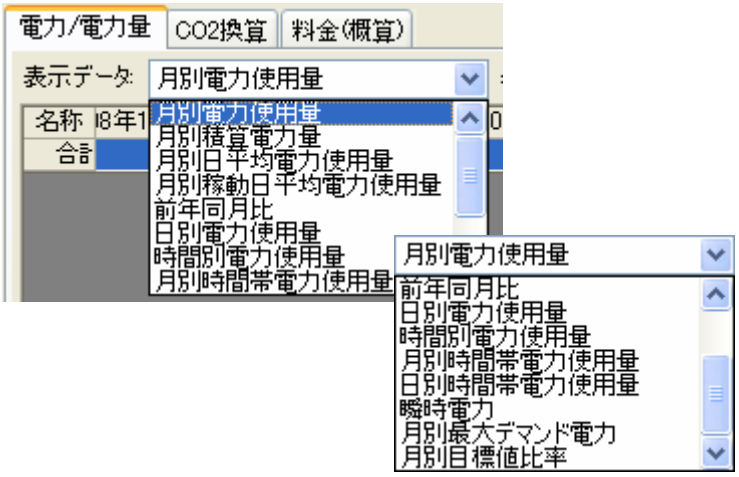
折れ線グラフアイコン … 選択している D-callⅢあるいはグループのデータを、折れ線グラフ表示します

USB ダウンロードアイコン … D-callⅢから USB メモリに取り込んだデータを、ダウンロードします。

8.7. 電力/電力量タブ画面の紹介

計測した電力/電力量を表示します。このタブで見ることのできるデータは次の12種類です。
「電力/電力量」のタブに切り替えてください。

① 月別電力使用量
② 月別積算電力量
③ 月別日平均電力使用量
④ 月別稼働日平均電力使用量
⑤ 前年同月比
⑥ 日別電力使用量
⑦ 時間別電力使用量
⑧ 月別時間帯電力使用量
⑨ 日別時間帯電力使用量
⑩ 瞬時電力
⑪ 月別最大デマンド電力
⑫ 月別目標値比率



8.7.1. 月別電力使用量

月毎に使用した電力量を表示することができ、月毎に電力量の推移を確認することができます。

電力/電力量 | CO2換算 | 料金(概算)

表示データ: 月別電力使用量　表示期間: 最新　まで 1年　単位: kWh

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	80,715.9	78,063.6	80,703.0	80,687.7	78,095.1	80,700.6	78,105.9	80,714.1	80,931.6	11.1
動力室 1	26,905.3	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
動力室 2	26,905.3	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7
動力室 3	26,905.3	26,021.2	26,901.0	26,895.9	26,031.7	26,900.2	26,035.3	26,904.7	26,977.2	3.7

※設定した締日間の値で表示します。

8.7.2. 月別積算電力量

各月月末時点での積算電力量を表示します。

電力/電力量 | CO2換算 | 料金(概算)

表示データ: 月別積算電力量　表示期間: 最新　まで 1年　単位: kWh

名称	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	27,091,585,110.6	27,091,663,205.7	27,091,743,906.3	27,091,822,012.2	27,091,902,726.3	27,091,983,654.9	27,091,983,666.3
動力室 1	9,030,528,370.2	9,030,554,401.9	9,030,581,302.1	9,030,607,337.4	9,030,634,242.1	9,030,661,218.3	9,030,661,222.1
動力室 2	9,030,528,370.2	9,030,554,401.9	9,030,581,302.1	9,030,607,337.4	9,030,634,242.1	9,030,661,218.3	9,030,661,222.1
動力室 3	9,030,528,370.2	9,030,554,401.9	9,030,581,302.1	9,030,607,337.4	9,030,634,242.1	9,030,661,218.3	9,030,661,222.1

※締日が月末以外に設定されていても、月末締で表示します。

8.7.3. 月別日平均電力使用量

電力使用量を月の日数で除算した日平均電力使用量を、月毎に表示します。

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	2,603.7	2,788.0	2,603.3	2,689.6	2,519.2	2,690.0	2,519.5	2,603.7	2,697.7	0.4
動力室 1	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1
動力室 2	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1
動力室 3	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1

※設定した締日間の値で表示します。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから四捨五入するため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。
※締日が月末以外の場合でも、月の日数は表示月の日数で計算します。

8.7.4. 月別稼働日平均電力使用量

電力使用量を月の稼働日数で除算した稼働日平均電力量を、月毎に表示します。
（稼働日の設定については P.38～をご覧ください）

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	2,603.7	2,788.0	2,603.3	2,689.6	2,519.2	2,690.0	2,519.5	2,603.7	2,697.7	0.4
動力室 1	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1
動力室 2	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1
動力室 3	867.9	929.3	867.8	896.5	839.7	896.7	839.8	867.9	899.2	0.1

※設定した締日間の値で表示します。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから四捨五入するため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.7.5. 前年同月比

前年同月に対する電力使用量の比率を、月毎に表示します。
前年のデータがない場合、前年同月比は表示されません。

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 1	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 2	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 3	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0

※設定した締日間の値で表示します。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから四捨五入するため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.7.6. 日別電力使用量

日毎に使用した電力量を表示することができ、日毎に電力量の推移を確認することができます。

名称	2009/10/08	2009/10/09	2009/10/10	2009/10/11	2009/10/12	2009/10/13	2009/10/14	2009/10/15	2009/10/16
合計	2,609.1	2,586.9	2,604.9	2,580.9	2,611.2	2,567.4	2,619.9	2,610.6	11.1
動力室 1	869.7	862.3	868.3	860.3	870.4	855.8	873.3	870.2	3.7
動力室 2	869.7	862.3	868.3	860.3	870.4	855.8	873.3	870.2	3.7
動力室 3	869.7	862.3	868.3	860.3	870.4	855.8	873.3	870.2	3.7

8.7.7. 時間別電力使用量

1時間毎の電力使用量を表示することができ、日毎に電力量の推移を確認することができます。

名称	2009/10/15															2009/10/16
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
合計	115.8	112.8	108.0	108.6	108.0	108.9	114.9	110.1	104.1	107.4	102.0	103.2	104.4	107.7	109.5	11.1
動力室 1	38.6	37.6	36.0	36.2	36.0	36.3	38.3	36.7	34.7	35.8	34.0	34.4	34.8	35.9	36.5	3.7
動力室 2	38.6	37.6	36.0	36.2	36.0	36.3	38.3	36.7	34.7	35.8	34.0	34.4	34.8	35.9	36.5	3.7
動力室 3	38.6	37.6	36.0	36.2	36.0	36.3	38.3	36.7	34.7	35.8	34.0	34.4	34.8	35.9	36.5	3.7

8.7.8. 月別時間帯電力使用量

設定されている時間帯毎の電力量を月別に表示します。
時間帯の設定がされていない場合、表示はしません。
（時間帯の設定については P.39～をご覧ください）

名称	2009年7月			2009年8月				2009年9月				2009年10月			
	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計
合計												16,254.6	11,392.8	11,389.5	39,036.9
動力室 1												5,418.2	3,797.6	3,796.5	13,012.3
動力室 2												5,418.2	3,797.6	3,796.5	13,012.3
動力室 3												5,418.2	3,797.6	3,796.5	13,012.3

※設定した締日間の値で表示します。

8.7.9. 日別時間帯電力使用量

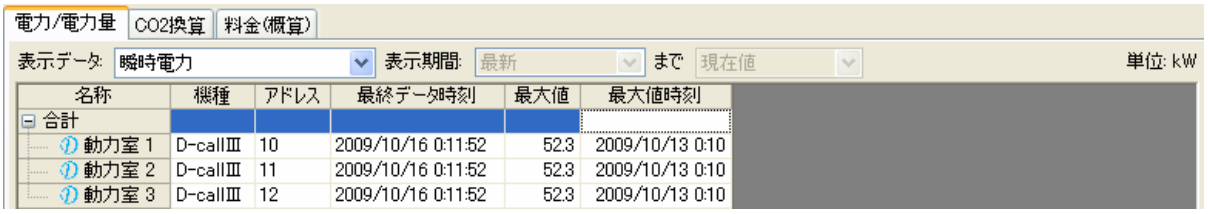
設定されている時間帯毎の電力量を日別に表示します。
時間帯の設定がされていない場合、表示はしません。
（時間帯の設定については P.39～をご覧ください）

名称	2009/10/13			2009/10/14				2009/10/15				2009/10/16			
	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計
合計	743.7	777.0	2,599.5	1,077.3	755.4	738.0	2,570.7	1,080.9	745.2	771.3	2,597.4	11.1	0.0	0.0	11.1
動力室 1	247.9	259.0	866.5	359.1	251.8	246.0	856.9	360.3	248.4	257.1	865.8	3.7	0.0	0.0	3.7
動力室 2	247.9	259.0	866.5	359.1	251.8	246.0	856.9	360.3	248.4	257.1	865.8	3.7	0.0	0.0	3.7
動力室 3	247.9	259.0	866.5	359.1	251.8	246.0	856.9	360.3	248.4	257.1	865.8	3.7	0.0	0.0	3.7

※D-callⅢ管理ソフトの表示値と D-callⅢ本体での表示値が異なる場合があります。これは、D-callⅢ管理ソフトでは小数点 2 位以下を切り捨てた値で時間帯毎の電力量を算出しますが、D-callⅢ本体では小数点 2 位以下の値を含めた値で算出するためです。

8.7.10. 瞬時電力

瞬間的な使用電力の最大値とその時刻を表示します。



名称	機種	アドレス	最終データ時刻	最大値	最大値時刻
合計					
動力室 1	D-callⅢ	10	2009/10/16 0:11:52	52.3	2009/10/13 0:10
動力室 2	D-callⅢ	11	2009/10/16 0:11:52	52.3	2009/10/13 0:10
動力室 3	D-callⅢ	12	2009/10/16 0:11:52	52.3	2009/10/13 0:10

8.7.11. 月別最大デマンド電力

月毎の最大デマンド電力と、最大デマンド電力が計測された日付を表示します。

名称	2009年6月		2009年7月		2009年8月		2009年9月		2009年10月	
	値	時刻	最大値	時刻	最大値	時刻	最大値	時刻	最大値	時刻
合計										
動力室 1	6.3	2009/06/28 18:30	37.1	2009/07/20 17:00	36.4	2009/08/18 12:00	36.3	2009/09/05 11:30		
動力室 2	6.3	2009/06/28 18:30	37.1	2009/07/20 17:00	36.4	2009/08/18 12:00	36.3	2009/09/05 11:30		
動力室 3	6.3	2009/06/28 18:30	37.1	2009/07/20 17:00	36.4	2009/08/18 12:00	36.3	2009/09/05 11:30		

※締日が月末以外に設定されていても、月末締で表示します。

Check！

時刻の表示は計測が始まった時刻を表示しますが、D-callⅢ本体は計測が終了した時刻を表示しています。

【例 2009/04/28 19:00～19:30 に最大デマンド 38.5kWを記録した場合】

最大値	D-callⅢ管理ソフト	D-callⅢ本体
38．5	2009／04／28 19:00	2009／04／28 19:30

8.7.12. 月別目標値比率

月別目標値に対する電力使用量の比率を、月毎に表示します。
月別目標値に対し、上回った月の値は赤字で表示されます。
目標値が設定されていない場合はハイフン(－)表示になります。
(月別目標値の設定は P.38 をご覧ください)

電力/電力量 | CO2換算 | 料金(概算)

表示データ: 月別目標値比率　表示期間: 最新　まで 1年　単位: %

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	109.6	117.3	109.6	113.2	106.0	113.2	106.0	109.6	113.5	0.0
動力室 1	109.6	117.3	109.6	113.2	106.0	113.2	106.0	109.6	113.5	0.0
動力室 2	109.6	117.3	109.6	113.2	106.0	113.2	106.0	109.6	113.5	0.0
動力室 3	109.6	117.3	109.6	113.2	106.0	113.2	106.0	109.6	113.5	0.0

※設定した締日間の値で表示します。
※グループの合計は

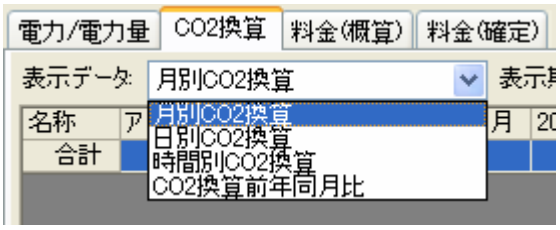
$$\frac{\text{グループ内の電力量の和}}{\text{グループ内の月別目標値の合計}} \times 100[\%]$$

で計算します。目標値を設定していない場合は、目標値を「0．0」として計算しています。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。

8.8. CO2 換算タブ画面の紹介

計測した電力量を、設定した「CO2 換算係数」を元に CO2 の量に換算します。
（CO2 換算係数の設定については P.40 をご覧ください）
このタブで見ることのできるデータは次の4種類です。
「CO2 換算」のタブに切り替えてください。

① 月別 CO2 換算
② 日別 CO2 換算
③ 時間別 CO2 換算
④ CO2 換算前年同月比



8.8.1. 月別 CO2 概算

月毎の CO2 を表示することができ、月毎に CO2 の推移を確認することができます。

名称	2009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	54,886.8	53,083.2	54,878.0	54,867.6	53,104.6	54,876.4	53,112.0	54,885.5	55,033.4	7.5
動力室 1	18,295.6	17,694.4	18,292.6	18,289.2	17,701.5	18,292.1	17,704.0	18,295.1	18,344.4	2.5
動力室 2	18,295.6	17,694.4	18,292.6	18,289.2	17,701.5	18,292.1	17,704.0	18,295.1	18,344.4	2.5
動力室 3	18,295.6	17,694.4	18,292.6	18,289.2	17,701.5	18,292.1	17,704.0	18,295.1	18,344.4	2.5

※設定した締日間の電力量×その月の CO2 換算係数で表示します。
例）2009 年 9 月の CO2 換算＝2009 年 9 月の電力量×2009 年 9 月の CO2 換算係数
※小数点第 2 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.8.2. 日別 CO2 換算

日毎の CO2 を表示することができ、日毎に CO2 の推移を確認することができます。

名称	2009/10/08	2009/10/09	2009/10/10	2009/10/11	2009/10/12	2009/10/13	2009/10/14	2009/10/15	2009/10/16
合計	1,774.1	1,759.0	1,771.3	1,755.0	1,775.6	1,745.8	1,781.5	1,775.2	7.5
動力室 1	591.3	586.3	590.4	585.0	591.8	581.9	593.8	591.7	2.5
動力室 2	591.3	586.3	590.4	585.0	591.8	581.9	593.8	591.7	2.5
動力室 3	591.3	586.3	590.4	585.0	591.8	581.9	593.8	591.7	2.5

※日毎の電力量×その月の CO2 換算係数で表示します。
例）締日が 15 日、前月の場合
2009/10/15 の CO2 換算＝2009/10/15 の電力量×2009 年 9 月の CO2 換算係数
2009/10/16 の CO2 換算＝2009/10/16 の電力量×2009 年 10 月の CO2 換算係数
※小数点第 2 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.8.3. 時間別 CO2 換算

1時間毎の CO2 量を表示します。

名称	2009/10/15 0	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	2009/10/16 0:00
合計	.6	78.7	76.7	73.4	73.8	73.4	74.0	78.1	74.8	70.7	73.0	69.3	70.1	70.9	73.2	74.4	7.5
動力室 1	.5	26.2	25.5	24.4	24.6	24.4	24.6	26.0	24.9	23.5	24.3	23.1	23.3	23.6	24.4	24.8	2.5
動力室 2	.5	26.2	25.5	24.4	24.6	24.4	24.6	26.0	24.9	23.5	24.3	23.1	23.3	23.6	24.4	24.8	2.5
動力室 3	.5	26.2	25.5	24.4	24.6	24.4	24.6	26.0	24.9	23.5	24.3	23.1	23.3	23.6	24.4	24.8	2.5

※時間毎の電力量×その月の換算係数で表示します。
例）締日が 15 日、前月の場合
2009/10/15 23:00 の CO2 換算＝
2009/10/15 23:00 の電力量×2009 年 9 月の CO2 換算係数
2009/10/16 00:00 の CO2 換算＝
2009/10/16 00:00 の電力量×2009 年 10 月の CO2 換算係数
※小数点第 2 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.8.4. CO2 換算前年同月比

前年同月に対する CO2 量の比率を、月毎に表示します。
前年のデータがない場合、前年同月比は表示されません。

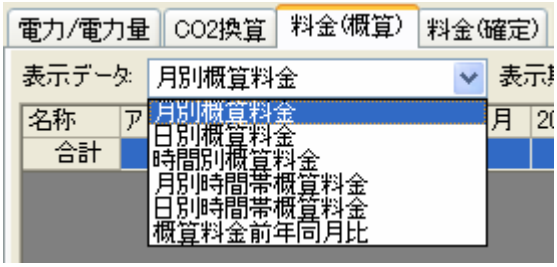
名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 1	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 2	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0
動力室 3	100.1	99.9	100.0	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.4	0.0

※設定した締日間の値で表示します。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから四捨五入するため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9. 料金（概算）タブの紹介

計測した電力量を、設定した「電気料金の単価」を元に電気料金に換算します。
（電気料金の単価の設定については P.40 をご覧ください）
このタブで見ることのできるデータは次の6種類です。
「料金（概算）」のタブに切り替えてください。

① 月別概算料金
② 日別概算料金
③ 時間別概算料金
④ 月別時間帯概算料金
⑤ 日別時間帯概算料金
⑥ 概算料金前年同月比



Check！
料金（概算）タブで表示する金額は、実際の請求金額と全く等しいわけではありません。
料金（概算）タブで表示する金額は、あくまで目安値です。
料金（概算＝目安）としてお使いください。

8.9.1. 月別概算料金

月毎の電気料金（概算）を表示することができ、月毎に電気料金（概算）の推移を確認することができます。

名称	009年1月	2009年2月	2009年3月	2009年4月	2009年5月	2009年6月	2009年7月	2009年8月	2009年9月	2009年10月
合計	290,577	281,028	290,530	290,475	281,142	290,522	281,181	290,570	291,353	39
動力室 1	96,859	93,676	96,843	96,825	93,714	96,840	93,727	96,856	97,117	13
動力室 2	96,859	93,676	96,843	96,825	93,714	96,840	93,727	96,856	97,117	13
動力室 3	96,859	93,676	96,843	96,825	93,714	96,840	93,727	96,856	97,117	13

※設定した締日間の電力量×その月の単価で表示します。
　例） 2009 年 9 月の概算料金＝2009 年 9 月の電力量×2009 年 9 月の単価
※小数点第 1 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9.2. 日別概算料金

日毎の電気料金(概算)を表示することができ、日毎に電気料金(概算)の推移を確認することができます。

名称	2009/10/08	2009/10/09	2009/10/10	2009/10/11	2009/10/12	2009/10/13	2009/10/14	2009/10/15	2009/10/16
合計	9,392	9,312	9,377	9,291	9,400	9,242	9,431	9,398	39
動力室 1	3,130	3,104	3,125	3,097	3,133	3,080	3,143	3,132	13
動力室 2	3,130	3,104	3,125	3,097	3,133	3,080	3,143	3,132	13
動力室 3	3,130	3,104	3,125	3,097	3,133	3,080	3,143	3,132	13

※日毎の電力量×その月の単価で表示します。
例) 締日が 15 日、前月の場合
2009/10/15 の概算料金＝2009/10/15 の電力量×2009 年 9 月の単価
2009/10/16 の概算料金＝2009/10/16 の電力量×2009 年 10 月の単価
※小数点第 1 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9.3. 時間別概算料金

時間毎の電気料金(概算)を表示することができ、時間毎に電気料金(概算)の推移を確認することができます。

名称	2009/10/15																2009/10/16
	0	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
合計	39	416	406	388	390	388	392	413	396	374	386	367	371	375	387	394	39
動力室 1	29	138	135	129	130	129	130	137	132	124	128	122	123	125	129	131	13
動力室 2	29	138	135	129	130	129	130	137	132	124	128	122	123	125	129	131	13
動力室 3	29	138	135	129	130	129	130	137	132	124	128	122	123	125	129	131	13

※時間毎の電力量×その月の単価で表示します。
例) 締日が 15 日、前月の場合
2009/10/15 23:00 の概算料金＝2009/10/15 の電力量×2009 年 9 月の単価
2009/10/16 00:00 の概算料金＝2009/10/16 の電力量×2009 年 10 月の単価
※小数点第 1 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9.4. 月別時間帯概算料金

時間帯別の電気料金(概算)を月毎に表示することができ、月毎に電気料金(概算)の推移を確認することができます。
時間帯の設定がされていない場合、表示はしません。
(時間帯の設定については P.39～をご覧ください)

電力/電力量 | CO2換算 | 料金(概算)

表示データ: 月別時間帯概算料金 表示期間: 最新 まで 1年 単位: 円

名称	2009年7月				2009年8月				2009年9月				2009年10月			
	録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計
合計													5,201	11,164	26,195	42,560
動力室 1													1,733	3,721	8,731	14,185
動力室 2													1,733	3,721	8,731	14,185
動力室 3													1,733	3,721	8,731	14,185

※設定した締日間の月別時間帯電力量×その月の時間帯単価で表示します。
　例) 2009 年 9 月の概算料金＝2009 年 9 月の電力量×2009 年 9 月の時間帯単価
※小数点第 1 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9.5. 日別時間帯概算料金

時間帯別の電気料金(概算)を日毎に表示することができ、日毎に電気料金(概算)の推移を確認することができます。時間帯の設定がされていない場合、表示はしません。
(時間帯の設定については P.39～をご覧ください)

電力/電力量 | CO2換算 | 料金(概算)

表示データ: 日別時間帯概算料金 表示期間: 最新 まで 1ヶ月 単位: 円

名称	2009/10/13				2009/10/14				2009/10/15				2009/10/16			
	録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計	記録A	記録B	記録C	合計
合計	345	728	1,787	2,860	344	740	1,697	2,781	345	730	1,773	2,848	3	0	0	3
動力室 1	115	242	595	952	114	246	565	925	115	243	591	949	1	0	0	1
動力室 2	115	242	595	952	114	246	565	925	115	243	591	949	1	0	0	1
動力室 3	115	242	595	952	114	246	565	925	115	243	591	949	1	0	0	1

※日毎の日別時間帯電力量×その月の時間帯単価で表示します。
　例) 締日が 15 日、前月の場合
　　2009/10/15 の概算料金＝2009/10/15 の電力量×2009 年 9 月の時間帯単価
　　2009/10/16 の概算料金＝2009/10/16 の電力量×2009 年 10 月の時間帯単価
※小数点第 1 位以下を切り捨てで表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから切り捨てするため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

8.9.6. 概算料金前年同月比

前年同月に対する電気料金(概算)の比率を、月毎に表示します。
前年のデータがない場合、前年同月比は表示されません。

※設定した締日間の値で表示します。
※小数点第 2 位以下を四捨五入で表示します。
※グループに表示される合計値は、合計値を求めてから四捨五入するため、表示している値を合計しても一致しない場合があります。

9. ログファイル

ログファイルとは、D-callⅢ本体が計測したデータを、D-callⅢ管理ソフトにてお客様がデータ加工できるように作成したデータです。データは CSV 形式で、Excel より開き、編集することが可能です。
ログファイルは、「電力/電力量」、「CO2 換算」、「料金（概算）」でそれぞれの表示データ切替ボックス内にある項目毎に作成されます。
各ログファイルの名称、作成場所については、ログファイルの設定画面で設定します。
ログファイルの設定については P.41 をご覧ください。

Check !

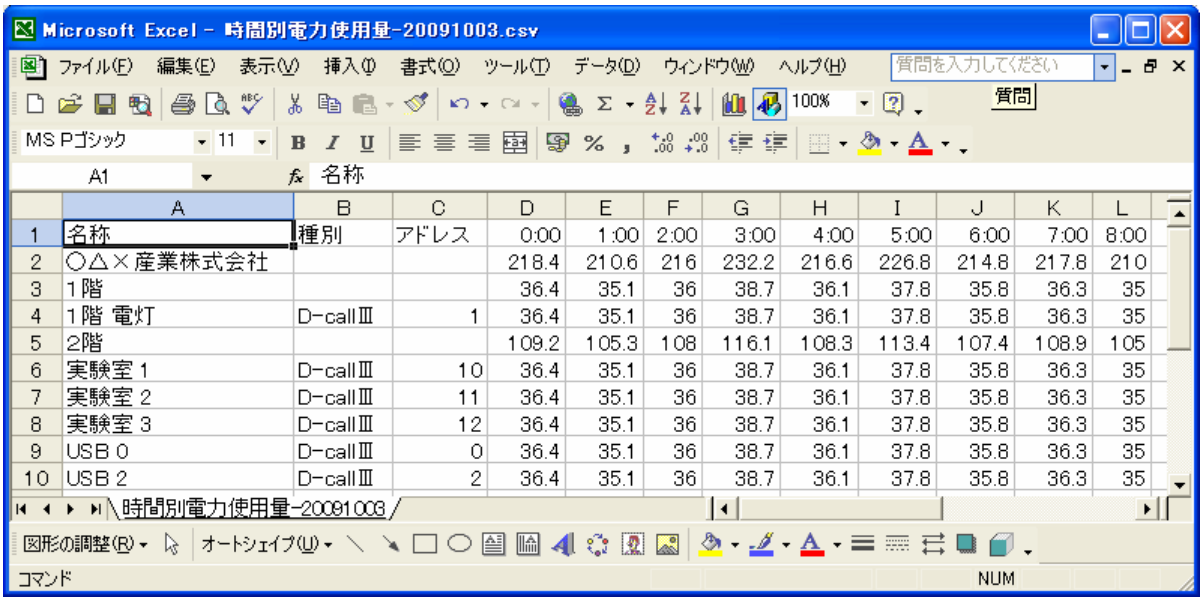
D-callⅢ管理ソフト起動中にログファイルを Excel 等で参照する場合は、ログファイルを直接開かずコピーしてから開くようにして下さい。Excel 等で開いている間はログファイルの書き込みができません。
名称に記号や特殊文字を使用している場合、ログファイルを表示するソフトウェアによっては記号や特殊文字が表示されない場合があります。

ログファイル格納フォルダの初期値は、

Windows XP の場合
” C:¥Documents and Settings¥user¥My Documents¥D-callⅢ管理ソフト”
Windows Vista の場合
” C:¥Users¥user¥Documents¥D-callⅢ管理ソフト”

になります。（user の部分は、PC でログインしているユーザー名です）

ログファイルは CSV 形式で以下のような形式で格納されます。
（次図は時間別電力使用量のログファイルの例です）



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	名称	種別	アドレス	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00
2	○△×産業株式会社			218.4	210.6	216	232.2	216.6	226.8	214.8	217.8	210
3	1階			36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
4	1階 電灯	D-callⅢ	1	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
5	2階			109.2	105.3	108	116.1	108.3	113.4	107.4	108.9	105
6	実験室 1	D-callⅢ	10	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
7	実験室 2	D-callⅢ	11	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
8	実験室 3	D-callⅢ	12	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
9	USB 0	D-callⅢ	0	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35
10	USB 2	D-callⅢ	2	36.4	35.1	36	38.7	36.1	37.8	35.8	36.3	35

ログファイル作成で作成されるログファイルは、最終データ時刻までの以下の期間で作成します。

データ種別	ログ種別	期間
電力/電力量	月別電力使用量ログ	27 ヶ月
	月別積算電力量ログ	27 ヶ月
	月別日平均電力使用量ログ	27 ヶ月
	月別稼働日平均電力使用量ログ	27 ヶ月
	電力量前年同月比ログ	27 ヶ月
	日別電力使用量ログ	35 日
	時間別電力使用量ログ	15 日
	月別時間帯電力使用量ログ	27 ヶ月
	日別時間帯電力使用量ログ	35 日
	瞬時電力ログ	期間なし
	月別最大デマンドログ	13 ヶ月
	月別目標値比ログ	27 ヶ月
CO2 換算	月別 CO2 換算ログ	27 ヶ月
	日別 CO2 換算ログ	35 日
	時間別 CO2 換算ログ	15 日
	CO2 換算前年同月比ログ	27 ヶ月
料金(概算)	月別概算料金ログ	27 ヶ月
	日別概算料金ログ	35 日
	時間別概算料金ログ	15 日
	月別時間帯概算料金ログ	27 ヶ月
	日別時間帯概算料金ログ	35 日
	概算料金前年同月比ログ	27 ヶ月

10.〇〇するには・・・ 目的別早見表

目的	本取扱 説明書内 記載ページ
画面構成・見方が知りたい	P.27～
電力表示させたい	P.45～
CO2 に換算した表示をさせたい	P.50～
電気料金（概算）表示をさせたい	P.52～
D-callⅢを追加するには	P.11～
D-callⅢの名称を変更するには	P.24
D-callⅢを削除するには	P.24
電気料金の単価を入力したい	P.40
CO2 の換算係数を入力したい	P.40
電力量（金額または CO2）を年単位でグラフ比較するには	P.35
ログファイルを作成または閲覧するには	P.56

各機能の説明については、D-callⅢ本体の取扱説明書をご覧ください。

11.データのバックアップ

データのバックアップは、データなどが破損した時に、データの復旧をする際に役立ちます。
データのバックアップ方法は、D-callⅢ管理ソフトのデータフォルダ（C:¥Documents and Settings¥user¥Application Data¥MUSASHI¥D-callⅢ管理ソフト ※1）配下にある D-call.xml、D-call.db3 ファイルをバックアップして下さい。
データファイルなどが破損した場合、このバックアップしたファイルをコピーすることでデータの復旧を行うことができます。
Vistaの場合は C:¥Users¥user¥AppData¥Roaming¥MUSASHI¥D-callⅢ管理ソフト ※1 にファイルがあります。

※1 ：user は PC にログインしているログイン名です。

12.トラブルシューティング

Q. 印刷が途中で切れてしまうときは…

⇒出力先のプリンタのプロパティで、プリンタの余白よりページ設定で設定した余白が小さくなっていないか確認してください。ページ設定で設定した余白の方がプリンタの余白より小さい場合は、プリンタの余白を小さくする、または、ページ設定での余白を大きくしてください。

D-callⅢ管理ソフト 取扱説明書

2009 年 12月 20 日　初版発行

株式会社ムサシインテック

Copyright© 2009 Kawamura Electric Inc.